

平成21年度

事業報告書

社会福祉法人 枚方市社会福祉協議会

# 平成21年度 社会福祉法人 枚方市社会福祉協議会 事業報告

平成21年度は、「経営戦略プログラム」中間年による改訂版及び、「枚方市第4次地域福祉活動計画」の策定年度となり、本会にとって節目の年となりました。特に第4次枚方市地域福祉活動計画は、同時期策定の行政計画である枚方市地域福祉計画（第2期）との連携・整合性を図り、それぞれの役割分担を明確にしながら、地域における住民懇談会等を実施し、多くの意見をいただきながら策定を行いました。また、総務課及び地域福祉課を所管とする複数の事業を新たにスタートするなど、本会にとって非常に変化の多い1年となりました。

まず、法人運営については、理事・監事・評議員の任期が満了し、7月7日から新しい役員体制となりました。新体制による3部会（法人経営・地域福祉活動・在宅福祉サービス）を随時開催し、法人の各種課題及び新規事業についての検討を行いました。

総務課事業では、新たに保護司会事務局事業を枚方市から受託し、保護司会が実施する様々な活動、特に7月を強調月間とする「社会を明るくする運動」について、交野市の事務局と協力しながら実施しました。また、10月からは住宅手当緊急特別措置事業を枚方市から受託し実施しました。この事業は、長引く経済不況による離職者に対して、住宅の確保と再就職を中心とした支援を行うもので、事業開始以来、多くの相談者が窓口を訪れています。同時に生活福祉資金貸付事業の一環として実施していた離職者支援資金貸付が、総合支援資金貸付として改正され、更に住居を失った方に対する臨時特例つなぎ資金貸付が加わり、住宅手当緊急特別措置事業とともに多くの方の相談に対応しました。

枚方市立総合福祉会館（ラポールひらかた）では、各種講座等の開催、昨年度からスタートした「いこいのミニライブ」を定期的で開催し、お昼のひとときを楽しく過ごすイベントとして定着させることができました。

地域福祉課事業については、第4次枚方市地域福祉活動計画の策定にむけ、策定委員会及び作業委員会を設置し、校区福祉委員会の協力を得ながら住民懇談会やヒヤリングを行い、地域の生の意見をたくさんいただきながら、完成に向けて取り組みました。今回の計画は、第3次計画の反省から、冒頭にも表したとおり枚方市が策定する行政計画と策定段階から連携を強化し、計画の役割分担を明確にしました。校区福祉委員会による「小地域ネットワーク活動」はこれまでの経験を生かし、高齢者から子育て世帯まで様々な地域福祉活動に積極的な支援を行いました。また、本会2カ所目の受託となる枚方市地域包括支援センター（第2圏域）について、事務所を開設し、地域包括支援センター「社協ふれあい」（牧野・船橋）として事業を開始しました。他にも、新規事業として、12月から自殺予防を目的とする「ひらかたいのちのホットライン」を開設しました。

ボランティアセンター部門としては、災害ボランティアセンターの設置訓練や災害ボランティア研修を実施しました。また災害時要援護者避難支援事業も継続して行いました。

在宅福祉課事業については、居宅介護事業、移動支援事業、知的障害者施設管理運営事業、共同生活援助・介護事業など、各種サービスを実施しました。21年10月からは、自立支援法や介護保険法・老人福祉法の対象となっていない難病患者に対し支援をおこなう「難病患者等ホームヘルプ事業」を枚方市から受託しました。移動支援事業については、契約者の大幅な増加に伴い、ヘルパーの確保に努め、契約者の多様なニーズに対応しました。また、地域支援センター「ゆい」ではサロンの新規利用者も増え、ボランティアも含め、市民の憩いの場として有効活用されました。

# 1. 法人運営事業

## (1) 組織会員状況

社会福祉協議会が地域福祉推進の中核として機能できる組織づくりを目的として、平成3年に導入した組織会員は、本会の基本的な構成員となり、事業運営に参画する団体・機関である。

組織会員数 164団体(平成22年3月31日現在)

## (2) 社協会員状況

7月を会員募集強化月間として、会員を募集

会員種別	会員数	詳細	
住民会員	28,853人	36,865口	18,432,500円
特別住民会員	1人		会費額 20,000円
法人賛助会員	132法人	141口	1,410,000円
		福祉協力金	3,810,279円
		総計	23,672,779円

## (3) 理事会開催状況

月日	場所	内容	出席数
5/26	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部会の報告について</li> <li>会長専決事項の報告について</li> <li>平成20年度枚方市社会福祉協議会事業報告及び決算認定について</li> <li>理事・監事候補者の評議員会提出について</li> <li>評議員委嘱の同意について</li> </ul>	15人
7/7	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>会長・副会長の選任について</li> <li>常務理事の指名について</li> <li>会長職務代理者の指名及び理事の役割分担について</li> </ul>	15人
9/29	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部会の報告について</li> <li>資産運用状況について</li> <li>新規事業について</li> <li>経理規程の一部改正について</li> <li>平成21年度枚方市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算(第1回)について</li> </ul>	13人
12/11	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規事業の報告について</li> <li>会長専決事項の報告について</li> <li>評議員委嘱の同意について</li> <li>給与に関する規則の一部改正について</li> <li>常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について</li> <li>役員及び評議員等甲慰規程の制定について</li> <li>平成21年度枚方市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算(第2回)について</li> </ul>	14人

月日	場 所	内 容	出席数
3/26	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部会の報告について</li> <li>・乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）の受託について</li> <li>・事務局規程の一部改正について</li> <li>・決裁規程の一部改正について</li> <li>・経理規程の一部改正について</li> <li>・就業規則の一部改正について</li> <li>・契約職員就業規則の一部改正について</li> <li>・ホームヘルパー就業規則の一部改正について</li> <li>・給与に関する規則の一部改正について</li> <li>・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について</li> <li>・平成21年度枚方市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算（第3回）について</li> <li>・平成22年度歳末たすけあい募金配分計画について</li> <li>・平成22年度枚方市社会福祉協議会事業計画ならびに予算（案）について</li> <li>・枚方市社会福祉協議会経営戦略プログラム改訂版（見直し）案について</li> <li>・第4次枚方市地域福祉活動計画（案）について</li> <li>・基金・積立金の運用状況について</li> </ul>	13人

#### （４）部会開催状況

##### 法人経営部会

月日	場 所	内 容	出席数
4/23	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産運用における今後の対応について</li> <li>・経営戦略プログラムの中間見直しについて</li> <li>・枚方市社会福祉協議会役員及び評議員の選任等に関する規則の一部改正について</li> </ul>	5人
5/26	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産運用における今後の対応について</li> </ul>	5人
8/11	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副部会長の選出について</li> <li>・経営戦略プログラム中間見直しについて</li> <li>・資産運用状況について</li> <li>・新規事業について</li> </ul>	5人
2/8	ラポールひらかた 特別会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営戦略プログラム中間見直しについて</li> </ul>	5人

##### 地域福祉活動部会

月日	場 所	内 容	出席数
8/26	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副部会長の選出について</li> <li>・地域福祉課の所管業務について</li> <li>・コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置及び小地域ネットワーク事業について</li> <li>・地域包括支援センターの運営について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の策定について</li> <li>・災害時要援護者避難支援事業について</li> </ul>	5人

月日	場 所	内 容	出席数
3/3	ラポールひらかた 特別会議室 2	・乳児家庭全戸訪問事業「こんにちは赤ちゃん事業」について ・第4次枚方市地域福祉活動計画について	6人

在宅福祉サービス部会

月日	場 所	内 容	出席数
8/21	ラポールひらかた 特別会議室 1	・副部会長の選出について ・各事業の現状について	5人

(5) 評議員会開催状況

月日	場 所	内 容	出席数
5/26	ラポールひらかた 研修室 1	・平成20年度枚方市社会福祉協議会事業報告及び決算認定について ・理事・監事の選任について	26人
10/5	ラポールひらかた 研修室 1	・新規事業について(報告) ・経理規程の一部改正について ・平成21年度枚方市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算(第1回)について	30人
12/11	ラポールひらかた 研修室 1	・新規事業の報告について ・給与に関する規則の一部改正について ・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について ・平成21年度枚方市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算(第2回)について	30人
3/29	ラポールひらかた 研修室 1	・乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)の受託について ・事務局規程の一部改正について ・決裁規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・契約職員就業規則の一部改正について ・ホームヘルパー就業規則の一部改正について ・給与に関する規則の一部改正について ・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について ・平成21年度枚方市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算(第3回)について ・平成22年度枚方市社会福祉協議会事業計画ならびに予算(案)について ・第4次枚方市地域福祉活動計画(案)について	29人

(6) 第4次地域福祉活動計画の策定

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざし、枚方市の地域福祉をより一層推進するため、地域福祉活動計画策定委員会及び作業委員会を設置し、第4次地域福祉活動計画の策定に取り組んだ。

第3次地域福祉活動計画の成果と課題を踏まえ、同時期に策定がすすめられた枚方市地域福祉計画(第2期)との連携を図り、「開かれた共生の地域づくり」を基本テーマとして、地域社会の中で誰もが孤立することなく、人と人とのつながりを持つことができ、学び合いと支え合いのなかで安心して暮らすことのできる市民主体の共生の地域づくりをすすめるための地域福祉活動計画の策定に努めた。

ア) 策定委員会の開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
6 / 1	ラポールひらかた 集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副委員長の選出について</li> <li>・作業委員会の設置について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画策定スケジュールについて</li> <li>・第3次地域福祉活動計画の経過報告</li> <li>・地域福祉と地域福祉活動計画の関係について</li> </ul>	18人
7 / 10	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員会(第1回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の策定目標について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の策定方法について</li> </ul>	20人
9 / 28	ラポールひらかた 集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員会(第2回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の柱立てについて</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の策定方法について</li> </ul>	19人
11 / 30	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員会(第3回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画(素案)について</li> </ul>	20人
1 / 29	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員会(第4回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画(素案)について</li> </ul>	17人
3 / 12	ラポールひらかた 集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員会(第5回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画(案)について</li> </ul>	21人

イ) 作業委員会の開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
7 / 6	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次地域福祉活動計画の策定目標について</li> <li>・今後の作業について</li> </ul>	7人
7 / 31	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業委員会(第1回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の柱立てについて</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の策定方法について</li> </ul>	8人
8 / 31	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業委員会(第2回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の柱立てについて</li> <li>・今後の作業について</li> </ul>	9人
10 / 23	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業委員会(第3回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の柱立てについて</li> <li>・今後の作業について</li> </ul>	9人
11 / 16	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次地域福祉活動計画の柱立てについて</li> <li>・今後の作業について</li> </ul>	9人
12 / 25	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業委員会(第4・5回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画(素案)について</li> <li>・各団体、関係機関とのヒアリング報告</li> <li>・第2次校区ふくしのまちづくり計画策定の経過報告</li> </ul>	8人
2 / 12	ラポールひらかた 集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業委員会(第6回)の報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画(素案)について</li> </ul>	7人

ウ) 関係機関・団体ヒアリングの開催状況

月 日	場 所	ヒアリング機関・団体等	出席数
12 / 18	ラポールひらかた 特別会議室2	社協在宅福祉課	5人

月 日	場 所	ヒアリング機関・団体等	出席数
12/22	ラポールひらかた 特別会議室1	枚方市コミュニティ連絡協議会	13人
1/8	ラポールひらかた 特別会議室1	枚方市民生委員児童委員協議会	7人
1/27	ラポールひらかた 特別会議室1	枚方市ひとり暮らし老人会連絡会	11人

#### エ) 住民懇談会

月 日	エリア	校 区	開催場所	出席数
5月	南エリア	香 陽	住民アンケート実施	1365件
9/25	北エリア	樟葉南	船橋公民館	35人
11/21	南エリア	山之上	山之上公民館	36人
11/23	南エリア	春 日	茄子作公民館	30人
11/27	中エリア	磯 島	天の川集会所	28人
11/30	中エリア	明 倫	宮之阪自治会館	13人
12/17	東エリア	菅原東	ぶらっとホームすがはらひがし	36人
1/16	中エリア	伊加賀	栄町集会所	32人
1/30	東エリア	西長尾	西長尾小学校 家庭科室	43人
2/26	東エリア	藤 阪	藤阪公民館	25人
3/26	北エリア	平 野	府営東牧野住宅集会所	32人
3/27	北エリア	樟葉北	樟葉北小学校	35人
3/28	東エリア	藤 阪	藤阪公民館	45人

#### (7) 広報活動

\* 社協だよりの発行

号	発行日	印刷部数	号	発行日	印刷部数
104	6/1	179,400	105	9/1	181,000
106	12/1	181,150	107	3/1	181,200

年4回発行、「広報ひらかた」に綴じ込み、市内全戸配布

\* 社協紹介リーフレットの作成

社協事業を市民にわかりやすくPRするための媒体として、紹介リーフレットを1500部作成し配布した。

\* 社協公式ホームページの運営

公式ホームページによる情報の発信を積極的に行った。

(アクセス件数 22,791アクセス：H21.4.1～H22.3.31)

#### (8) 枚方市民生委員児童委員協議会の運営支援

実 施 日	内 容
4月 6日	新任民生委員・児童委員委嘱状伝達式、研修会(対象者5人)
9日	役員会・校区委員長会
27日	会計監査
23～28日	地区委員会

実施日	内 容
5月12日	「民生委員・児童委員の日」啓発活動 内容：京阪枚方市駅前・樟葉駅前・JR長尾駅前において、通行人に啓発用救急絆創膏3,500個配布。参加人数(51人)
14日	役員会・校区委員長会
15日	第61回大阪府民生委員・児童委員大会 参加人数(51人)
26日	府新任民生委員・児童委員、主任児童委員研修会(第1日)
22~28日	地区委員会
6月4日	府新任民生委員・児童委員、主任児童委員研修会(第2日)
10~11日	役員管外研修「石川県野々市町民児協との交流」参加者(47人)
19日	役員会
19~28日	地区委員会
7月1日	社会を明るくする運動街頭キャンペーン(パレード・式典43人参加)
7日	子育てサロン「ゆりかご」(菅原・菅原東・長尾)
9日	役員会・校区委員長会
23日	枚方・交野地区更生保護大会「第59回社会を明るくする運動」参加 参加人数(10人)
27日	民児協役員と枚方市オンブズパーソンとの懇談会
17~28日	地区委員会
8月3日	新任民生委員・児童委員委嘱状伝達式、研修会(対象者9人)
7日	夏休み児童映画大会「ウォーリー」(2回上映 入場者数延べ1,534人)
24日	役員会
9月8日	子育てサロン「ほんわかルーム ゆりかご」(山田・山田東・交北)
10日	役員会・校区委員長会
16日	府新任民生委員・児童委員、主任児童委員研修会(第1日)
16日	門真市民児協との交流研修会
25日	府新任民生委員・児童委員、主任児童委員研修会(第2日)
17~30日	地区委員会
10月6日	子育てサロン「ゆりかご」(桜丘・桜丘北・川越)
8日	役員会・校区委員長会
14日	河北ブロック中堅民生委員・児童委員研修会
28日	府民児協会長管外研修会(新潟市)
29~30日	全国民児協大会(新潟市)
16~29日	地区委員会
11月9日	府民児協円卓会議
9日	役員会
10日	子育てサロン「ゆりかご」(殿一・小倉)
12日	役員会・校区委員長会
13日	府民児協民生委員児童委員活動研究集会
18~19日	全民生委員児童委員管外研修会(山梨県甲府市民児協との交流)参加人数(274人)
25日	大阪府社会福祉大会
20~28日	地区委員会

実施日	内 容
12月 1日	子育てサロン「ゆりかご」(西長尾・田口山・藤阪)
2日	新任民生委員・児童委員委嘱状伝達式、研修会(対象者6人)
10日	役員会・校区委員長会
17~26日	地区委員会
1月 8日	役員会、役員新年のつどい
19日	府新任民生委員・児童委員、主任児童委員研修会(第1日)
28日	役員会、河北ブロック民生委員児童委員協議会連絡会(大東市)
29日	府新任民生委員・児童委員、主任児童委員研修会(第2日)
2月 2日	子育てサロン「ゆりかご」(枚方・枚二・伊加賀)
10日	役員会・校区委員長会
19~27日	地区委員会
3月 2日	子育てサロン「ゆりかご」(香里・五常)
8日	役員会
11日	役員会・校区委員長会
30日	総会、全民生委員・児童委員研修会

部会・主任児童委員連絡会活動状況(役員会・幹事会等は除く)

ア) 高齢者福祉部会

- 4月7日 研修「腰痛・腰痛予防について」枚方市立保健センター
- 5月12日 研修「介護保険制度について」枚方市高齢社会室
- 6月2日 研修「介助方法について」枚方市立保健センター
- 7月7日 研修交流会「八尾市民児協高齢者福祉部会」
- 9月1日 研修「認知症や介護を必要とする高齢者(家族)の支援について(参加者119人)  
枚方市老人介護者(家族)の会 副会長 真下 益 氏  
グループホーム マナ 重岡 恵子 氏
- 10月6日 枚方市ひとり暮らし老人会連絡会との交流会(参加者 108人)  
講演「認知症予防と認知症サポーターについて」枚方市立保健センター
- 11月10日 施設見学「関西記念病院」
- 3月2日 研修「救命講習(AEDの使い方)」枚方市消防署

イ) 広報部会

- 4月1日 「民児協ひらかた」第109号発行
- 8月1日 「民児協ひらかた」第110号発行
- 9月15日 施設見学「西岡印刷所」
- 12月1日 「民児協ひらかた」第111号発行
- 2月10日17日26日 大阪府民児協連機関紙講習会(3人参加)

ウ) 生活福祉部会

- 4月3日 勉強会「生活福祉資金貸付の流れ・民生委員の役割、社会貢献事業について」
- 5月1日 事例研究
- 6月5日 勉強会「成年後見について」司法書士 川尻 昌之 氏
- 9月4日 研修「福祉資金貸付制度について」大阪府社会福祉協議会福祉資金部
- 10月2日 勉強会「生活保護制度について」枚方市保護課
- 11月16日 交流研修会「寝屋川市民生委員児童委員協議会 生活福祉部会」



(9) 枚方市赤十字奉仕団の運営支援

本 団

役員会開催状況

5/8、5/15、9/2、12/10 2/24 連合分団長会議の前に開催

月 日	場 所	内 容	出席数
4/1~ 3/31	市内全域	社員増強運動 社員制度を基本とする赤十字本来の趣旨を周知し、社 資募集(募金)を実施。 戸別募金 15,148,592円 個人募金 1,653,811円 利 息 143円 合 計 16,802,546円	474 分団
4/16	ラポールひらかた 大研修室	連合分団長合同会議 1.平成20年度事業報告及び平成20年度決算報告につ いて 2.平成20年度監査報告について 3.平成21年度社資募集(募金)について	63人
5/27	ラポールひらかた 研修室1	1.役員の改選について 2.平成21年度社資募集(募金)にむけて 3.年間予定について 4.赤十字健康生活支援講習支援員養成講習について	33人
9/25	ラポールひらかた 研修室1	1.平成21年度社資募集(募金)の中間報告について 2.連合分団長研修会について 3.モデル事業活動助成金に伴う備品購入状況について 4.赤十字奉仕団大会について	34人
9/29~ 11/10	ラポールひらかた 研修室1	一般市民を対象に日常生活における介護の方法や家庭内 における看護について赤十字健康生活支援講習支援員養成講 習会を実施。また、全課程(6日間)を修了した25人の うち、11人が家庭看護部会に入会した。	30人
10/17	関西医大枚方病院 構内	連合分団長、婦人部会・家庭看護部会合同研修会 被災した病院模擬患者の避難所に焦点をあて、食の不安を 軽減し、不自由な生活から、知識や支援技術を学ぶため、 災害時の炊き出し訓練を実施。連合分団長は研修会に「ト リアージの概論について」を講師を招いて実施。	84人
12/14	ラポールひらかた 大研修室	銀色有功章などを含む、16人が日本赤十字社大阪府支部 枚方地区地区長から表彰状を授与された。合わせて研修会 を実施。 「災害時におけるレスキュードッグの活躍」 NPO法人 日本レスキュー協会	73人
2/9	ラポールひらかた 研修室1	一般市民を対象に日赤救急法の普及のため、日赤大阪府支 部より救急法指導員を招き実施。	30人
1/13~ 2/12	枚方市内 21ヶ所	本年1月13日にカリブ海域のハイチで発生した大地震の 救援金の募金箱を市内、市役所他、生涯学習センター等に 設置し回収、150,285円を赤十字に送金した。	

月 日	場 所	内 容	出席数
2/23	門真市保健福祉センター	北河内ブロック赤十字奉仕団連絡協議会総会 1.平成21年度会計(決算予定)報告及び決算繰越金の使用方法について 2.平成22年度予算(案)について 3.平成22年度以降の幹事市と副幹事市(会計)について	28人
3/3	ラポールひらかた研修室1	1.平成20年度管外研修会・奉仕団体会の報告について 2.平成21年度モデル活動助成金(備品購入)の報告について 3.平成20年度社資募集の実績について 4.平成20年度予算(流用及び補正)及び決算見込について 5.平成21年度事業計画(案)及び予算(案)について 6.平成21年度社資募集にむけて	35人
3/5	ラポールひらかた研修室1	奈良県支部赤十字奉仕団と枚方市赤十字奉仕団の交流を開催、校区の取り組みや活動内容等の事例報告及び意見交換をした。	26人
3/3~ 4/9	枚方市内 21ヶ所	本年2月27日にチリで発生した大地震の救援金の募金箱を市内、市役所他、生涯学習市民センター、社会福祉協議会出先機関等29ヶ所に設置し回収、137,663円を赤十字に送金した。	

部会活動状況(役員会・部会・定例会等は除く)

ア) 婦人部会

月 日	場 所	内 容	出席数
6/3	ラポールひらかた研修室1	・新校区婦人部会長の紹介 ・平成21年度事業計画・予算について ・研修会(管内・管外)について ・今後の部会活動について	24人
7/13	日本赤十字社、福知山血液管理センター	災害発生時、状況に応じ迅速に支援活動が実践できるように、血液管理の様々な機能を持つ「福知山血液管理センター」を視察、体験。	37人
9/15	ラポールひらかた研修室1	・管外研修会の報告について ・研修会(講演会)の実施について ・炊き出し訓練の実施について	23人
10/17	ラポールひらかた日常生活訓練室・関西医大枚方病院構内	連合分団長、婦人部会・家庭看護部会合同研修会、被災した病院模擬患者の避難所に焦点をあて、食の不安を軽減し不自由な生活から、知識や支援技術を学ぶため、災害時の炊き出し訓練を実施。	23人
1/28	ラポールひらかた大研修室	管内研修会 災害発生時、状況に応じ今後の支援活動の一環として、枚方市婦人消防団を講師に招き、救命手当短期講習会を開催、AEDを用いた心肺蘇生法等を研修する。受講証を交付。	47人

月 日	場 所	内 容	出席数
2 / 10	枚方市駅献血ルーム周辺	献血事業 冬場は、輸血用血液が不足するため、献血街頭キャンペーンを実施する。 (結果) 200ml 1人 400ml 13人 成分献血 45人	19人
2 / 10	ラポールひらかた研修室1	・炊き出し訓練の報告について ・奉仕団大会の報告について ・全体研修会の報告について ・平成22年度事業計画・予算について	18人

イ) 家庭看護部会

月 日	場 所	事 業 内 容	出席数
6 / 2	枚方市駅周辺	平成21年度赤十字社員増強運動に伴う、社資募集の街頭募金及び啓発活動を行う。 (募金総額) 47,112円	30人
6 / 2	ラポールひらかた研修室1	定例会(全部会員) ・全部会員が参加し学習と連携を図る。 ・実習内容:「赤十字のボランティア」について(府支部より、講師を招き実施)	30人
7 / 7	高槻赤十字病院 カンガルーの森	高槻市にある、子育て総合支援センター「カンガルーの森」を見学・赤十字病院緩和ケアレイクサイドホスピタル病棟での聴講。演題「看取り介護・その人らしく生きる」視察研修。	26人
9 / 12	赤十字 大阪府支部	救急法の日イベント「ワールド・ファーストエイド・デー in OSAKA」講演演題「救急車がくるまでの対応について」AEDを用いた心肺蘇生法等の体験研修。	17人
10 / 17	関西医大 枚方病院構内	連合分団長、婦人部会・家庭看護部会合同研修会、被災した病院模擬患者の避難所に焦点をあて、食の不安を軽減し不自由な生活から、知識や支援技術を学ぶため、災害時の炊き出し訓練を実施。	23人
11 / 8	春日小学校	地域より依頼を受け、部会で学んだ介護方法や応急手当などを各地域に出向き、簡単な項目について講習会を実施。 ・災害時の支援(車いす・応急手当) 地域の参加者 470人	17人
11 / 9	小倉小学校	地域より依頼を受け、部会で学んだ介護方法や応急手当などを各地域に出向き、簡単な項目について講習会を実施。 ・災害時の支援(応急手当等) 地域の参加者 30人	9人
12 / 15	津波・高潮ステーション・川村義肢	災害発生時、状況に応じ迅速に支援活動が実践できるように、学習と状況体験の機能を併せ持つ施設を視察。	32人

\* 参加協力事業

家庭介護法介助員養成講座や災害時高齢者生活支援講習会、日赤救急法(短期)講習会などの講師へのサポート。

### (10) 枚方地区保護司会の運営支援

平成21年度より、事務局として枚方地区保護司会の運営支援を行う。4・5月の総会や理事会・定例会、また、年間3回のケース研修会及び、更生保護女性会・BBS会との合同研修会、管外研修について、運営支援を行った。また、7月を強化月間とする「第59回社会を明るくする運動」については、実施委員会の運営から準備・開催まで、全面的に運営支援を行った。

月 日	場 所	内 容
4 / 2	ラポールひらかた 特別会議室1	監査 「平成20年度会計監査」
4 / 10	枚方市民会館 第1・2集会室	理事会・総会 「両市の人事異動、会則の変更・20年度事業報告・決算・追悼式について」
4 / 16	枚方市民会館	理事・広報部会 「第59回社会を明るくする運動」
5 / 8	枚方市民会館 第1・2集会室	枚方・交野地区社会を明るくする運動実施委員会 「第59回社会を明るくする運動について」
5 / 15	枚方市民会館 第1・2集会室	理事会 「会則の変更・追悼式・甲旗の保管・一泊研修」
		定例会 「第59回社会を明るくする運動」
6 / 18	交野市立保健福祉 総合センター	第一期研修「関係書類の見方・書き方」
7 / 1	枚方市民会館 大ホール	第59回社会を明るくする運動 市役所周辺街頭パレード・式典
7 / 23	交野市立保健福祉 総合センター	第59回社会を明るくする運動 枚方・交野地区更生保護大会講演会「仏のこころ・禅のこころ」
8 / 20	ラポールひらかた 特別会議室2	理事会 「大阪更生保護大会について」
	ラポールひらかた 大研修室	保護司会・更生保護女性会・BBS合同研修会 「超高齢化社会とボランティア」
9 / 25	交野市立保健福祉 総合センター	保護司会追悼式
9 / 27	交野市立保健福祉 総合センター	定例会 「ホームページの立ち上げ・社会を明るくする運動についての報告」
10 / 15	交野市立保健福祉 総合センター	理事会「新任保護司の紹介・再任保護司の事例伝達」
		定例会 第二期研修「一号交通保護観察の処遇について」
10 / 28	ラポールひらかた 特別会議室1	新任保護司研修
11 / 24	管外一日研修	大阪府立「修徳学院」見学・研修
11 / 26	枚方市民会館 第3集会室	定例会 「表彰状及び感謝状伝達式」
12 / 3	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 「22年度の活動計画と予算・会の運営」
		第三期研修「更生保護法Q & A あなたならどうしますか」
1 / 13	守口ロイヤルパインズホテル	枚方地区保護司会新年総会
2 / 4	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 第四期研修「実例に基づく話し合い」
		定例会 「新任保護司の紹介・再任保護司の事例伝達」
3 / 17	枚方市民会館 第1・2集会室	理事会・定例会「会則・22年度予算・事業計画・管外研修」

### 第59回社会を明るくする運動

7月 1日(水)市役所周辺街頭パレード・式典 参加者473人

7月23日(木)更生保護大会 参加者375人

作文コンテスト(小・中学生対象)応募116点

### (11)第30回枚方ふれあいフェスティバル

『ふれあいつづけて30年 これからも...』をテーマに“障害のある人・ない人が共に手を取りあい、楽しく過ごしてもらえ”そんなふれあいの場になるように、枚方ふれあいフェスティバル実行委員会との共催で開催した。

(日 時) 平成21年6月7日(日)午前10時~午後4時

(場 所) 枚方市民会館大ホール・岡東中央公園一帯

(参加者) 約6,000人

(主 催) 枚方ふれあいフェスティバル実行委員会、枚方市社会福祉協議会

(後 援) 枚方市、枚方市教育委員会、北大阪商工会議所

(内 容) \*映画会(市民会館大ホール)

題 名「旭山動物園物語」~ペンギンが空をとぶ~

上映時間 10時~11時55分、12時20分~14時15分、

14時40分~16時35分

\*特設ステージ

アメリカザリガニのトークショー、smile39のライブ、踊り、歌、バンド演奏、手話コーラス、その他

\*人形劇、ふれあいクッキー教室、障害者の自立を進める上映会と茶話会(市民会館)

\*野外テント等での催し

各団体の活動紹介、相談コーナー、模擬店、その他

\*企画コーナー

パネル展示、腎バンク・アイバンクキャンペーン、車いす体験コーナー 他

### (12)第21回枚方市健康福祉フェスティバル

健康・福祉推進都市宣言の趣旨を踏まえ、『健康づくりで 心うきうき 体いきいき』をテーマに、市民の健康と福祉に対する意識の高揚を図ることを目的に、「枚方市健康福祉フェスティバル」を開催。本会も主催者として参画した。

(日 時) 平成21年10月25日(日)午前10時~午後3時30分

(場 所) ラポールひらかた

(主 催) 枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会、大阪府枚方保健所、枚方市、枚方市社会福祉協議会

(後 援) 枚方市教育委員会

(参加者) 2,000人

(内 容) \*講演会「息子3人 アナウンサー・記者夫婦奮闘物語」笠井 信輔 氏(フジテレビアナウンサー)

\*シンポジウム「早期発見でがん克服」~子宮がん・胃がん・前立腺がん~

\*歯の検診コーナー、ブラッシングコーナー

\*自然の恵み「薬草と活け花の展示とその利用」

\*歩くことからはじめよう「1万歩ウォーキング」

\*模擬店(福祉団体連絡会・地域共同作業所連絡会の加入団体が出店)

\*ボランティア相談コーナー

\*人形劇(やなぎ劇団)

\*健康医療相談・各種検診・診断・測定など

### (13) 善意銀行事業

#### 善意銀行金銭口座収支計算書

(単位:円)

収 入		支 出	
前年度繰越金	5,500,704	指 定 預 託 福祉施設団体等	848,286
一般預託	0		
指定預託	848,286		
預金利息	1,765		
計	6,350,755	計	848,286

収入・支出残金 5,502,469円は、次年度へ繰り越し。

#### 善意銀行物品口座預託品目

ラーメン	600食	切手	104,987円
ティッシュ	140箱	ボテ イブ・シャンプ - リス	15本
タオル	2,015枚	入浴剤	10袋
石鹸	998個	車イス	50台
マスク	3,600枚	カラオケセット	
リハビリマット	3組	その他 備品等	
折りたたみベッド	1台		

#### 善意の橋渡し物品

車いす	2台	バスボード	1台
シルバーカー	2台	ギャッジベッド	1台

## 2. ボランティア活動推進事業

市民のボランティア活動に対する意識は年々高まっており、活動の分野も福祉をはじめ、保健医療・環境・教育・文化・スポーツ・防災などに領域が広がり活動内容も多様化している。また、ボランティア活動を円滑に推進し、より発展させるために、センターの総合化・機能強化を図ることを目指し、「第3次地域福祉活動計画」の掲げる重点目標(1. ボランティア・市民活動の支援、2. 情報・人材バンク機能の整備・充実、3. 福祉教育の推進)に、「災害ボランティアセンター」の構築を加えた4つの重点目標を掲げ、事業を進めた。

### (1) 枚方市ボランティアセンター事業

#### ボランティアセンター開所状況

(単位:日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	20	18	22	22	20	19	22	20	20	17	19	21	240

#### 枚方市ボランティアセンター運営委員会開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
11/30	ラポールひらかた 研修室1	・平成20年度及び21年度の事業概要について ・経営戦略プログラムの進捗状況について ・意見交換「ボランティアセンター事業について」	18人

## ボランティアグループ連絡会の活動状況

現在、市内66団体で構成し、各団体が情報交換・連携を図りながら活動を展開している。また、「大阪府市町村ボランティア連絡会」に参加し、府内的な活動にも参画している。

### ア) 枚方市ボランティアグループ連絡会

- ・連絡会の開催（4/1、6/1、8/3、10/1、12/1、2/1 計6回）
- ・役員会の開催（5/27、7/29、9/28、11/25、1/27、3/24 計6回）
- ・枚方市敬老式典での高齢社会憲章朗読（9/11）
- ・平成21年度「赤い羽根」募金運動 街頭募金協力（10/1、10/2 計2回）
- ・第12回ラポールふくしフェスティバル開催・運営に協力（11/14）
- ・機関紙「ひろば」の発行（年1回/800部）

### イ) 大阪府市町村ボランティア連絡会（計7回）

- ・総会（5/8） ・代表者会議（2/5）
  - ・河北ブロック交流会（10/7） ・研修会（リーダー研修：11/12、連絡会研修：2/18）
- 今年度は「河北ブロック交流会」を当番市として枚方市で開催した。

## ボランティア関係機関との連携

### ア) ボランティア・市民活動中間支援組織との連携

北河内ボランティアセンター、ひらかたNPOセンターとの連携・協働を図り、活動の推進に努めた。

特に市内でのボランティア及び市民活動者の意識醸成と、受入れ環境の充実を図るために合同会議等実施

- ・3センター会議の開催（4/20、5/13、7/13、10/28、10/28、3/18 計6回）
- ・学校訪問等：各センターの資材、活動メニュー等を巡回配布

### イ) 枚方市「ボランティア関係課会議」への参加（11/18）

### ウ) NPO法人 北河内ボランティアセンターとの協働

- ・ボランティアコーディネーションの事例検討と情報交換
- ・施設ボランティア・コーディネーター支援セミナーの共同開催  
3/20 テーマ「どうしてますか？ボランティアの受入れ ～名刺大交換会～」(10人)

### エ) ひらかたNPOセンターとの協働

- ・運営主体への参画（NPO法人 ひらかた市民活動支援センター理事就任）  
総会（5/24）、理事会（5/24、10/26、3/29）
- ・団塊の世代向け講座「セカンドステージによろこそ」へ講師協力  
2/20「セカンドステージを楽しむ活動 ～ボランティアしたい人のために～」  
2/27「体験談を聞こう・実際に体験してみよう ～ボランティア活動者からのメッセージ～」

## 相談・コーディネート活動

### ア) 来談者状況

来談形態	計	性別	計	相談内容	件数
来所	4,672	男性	2,113	ボランティア活動希望	334
電話	1,299	女性	3,858	ボランティア活動相談	460
計	5,971	計	5,971	ボランティア派遣依頼相談	315
				各種情報提供等	4,862
				計	5,971

### イ) ボランティア活動相談（ボランティア活動者に対する相談）

- ・ボランティア活動希望相談 ・ボランティア登録 ・ボランティア活動紹介
- ・ボランティア組織化、運営相談
- ・企業、労働組合、学校、地域等のボランティア活動企画および活動場所提供（開拓）
- ・福祉施設及び各種市民活動等へのボランティア受入れ依頼 など

ウ) ボランティア登録状況 (平成22年3月末現在)

・登録者数 1,227人 ・うち、新規登録者: 79人(男性 22人/女性 57人)

年代	10才代	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才代以上	計
人数	0	9	5	10	8	36	11	79

階層	学生	勤労者	シニア	シニア以外	計
人数	6	7	45	21	79

エ) ボランティア相談・コーディネート状況

相談者	件数(件)	対応結果	件数(件)
ボランティア活動者・団体	3,216	調整(派遣・募集・終了)	5,845
市民	1,258	継続(調整中・相談継続)等	101
団体(福祉団体・市民活動・NPO等)	384	調整不可	10
地域(民生委員・福祉委員会・地域組織)	355	取り下げ	15
学校・教育関係	81		
福祉・医療関係	302		
公的機関・行事応援等	375		
計	5,971	計	5,971

情報提供、啓発活動状況

ア) 機関誌、冊子の発行

- ・情報紙『ぼらんていあアドバイザーニュース』発行(奇数月/年6回/各1,000部)
- ・ボランティアセンターしおり・グループ活動資料の作成・配布(随時)

イ) 情報媒体への提供・協力

- ・社協だより/ 4回 ・広報ひらかた/ 6回 ・テレビ・ラジオ/ 5回
- ・ボランティアOSAKA/ 4回 ・インターネット(社協及び府社協等関係機関)随時

ウ) 収集ボランティア活動

- ・ロータスクーポン収集活動/ 2083点
- ・使用済みテレホンカード、プリペイドカード収集活動/ 56.6kg

エ) 各種機器、機材の貸与事業状況

- ・点字板/ 10件(延べ664枚) ・アイマスク/ 11件(延べ272枚)

オ) ラポールふくしフェスティバル開催支援(ボランティアコーナー等の企画・運営サポート)

ボランティアセンター単独ホームページの運営

ホームページを活用して、センターが保有する各種情報の共有を推し進めた。特にボランティアグループの活動を維持・継続するために活用可能な各種助成金や表彰制度の紹介に力を入れた。あわせて、天災など災害時の支援情報に関する情報提供と、災害ボランティアセンター設置訓練(1/22)を活用した緊急時情報網の開設・運用訓練を行った。

- 【内容】・パソコン用ホームページ運営 /年間アクセス数: 7,398件
- ・携帯端末用専用コンテンツの運営 /年間利用登録者数: 287件

## (2) ボランティア・市民活動者研修・育成活動

ボランティア体験プログラム（市内各施設の協力で短期間のボランティア体験の機会を設けた。

【実施期間】 7月1日～8月31日

【協力施設】 36施設（障害者施設：6 / 高齢者施設：18 / 保育所：12）

【参加人数】

参加対象	高校生以下	大学生	専門学校生	社会人	合計
人数(人)	21	15	3	10	49
日数(日)	44	31	4	16	95

ボランティア・市民活動講座

手作りおもちゃ講習会（年2回開催 / 各1日）

総合福祉会館管理運営事業と共催実施

月日	場所	内容	出席数
7 / 2	ラポールひらかた 大研修室	布の絵本 『お出かけしましょ!』 講師 ボランティアグループ 牧野おもちゃライブラリー	49人
12 / 3	ラポールひらかた 大研修室	布のおもちゃ 『くだものむいてね!』 講師 ボランティアグループ 牧野おもちゃライブラリー	49人

## (3) ボランティア・アドバイザー育成・設置事業

ボランティアの活動経験を生かしてボランティアの活動相談や情報提供を行う「ボランティア・アドバイザー」を設置。研修等を実施しアドバイザー機能の充実強化を図った。

ボランティア・アドバイザーの設置

1日2交替制、延べ4人配備（配置時間：午前9時30分～午後5時）

【設置人員】平成21年4月～平成21年3月：18人（休止者を除く）

【活動日数】240日 / 延べ940人 別途ミーティングを毎月第4(火)、延べ12回開催（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
活動人数 (延)	82	69	86	86	82	74	84	78	76	66	74	83	940

ボランティア・アドバイザー現任者研修（トレーニング）の開催

- ・定例トレーニング（5 / 27、9 / 28 計 2回）
- ・災害ボランティアセンター設置シミュレーション（1 / 22、3 / 23 計 2回）
- ・大阪府災害ボランティア養成講座 3 / 23（2人）
- ・講師対応 ひらかたNPOセンター主催「セカンドステージへようこそ」 2 / 27（2人）

ボランティア・サロンの開催

「ボランティアセンターはボランティア活動者の交流地点」をテーマに、アドバイザーが企画・運営した。

- 4 / 15 「和風ちぎり絵」（10人）
- 5 / 14 「折り紙サロン」（12人）
- 6 / 11 「点字で名刺をつくります」（11人）
- 7 / 9、22、27、9 / 3 「癒しの万華鏡」（39人）
- 7 / 23 「かざぐるまをつくろう」（11人）
- 8 / 20 「バルーンアートに挑戦!」（16人）
- 8 / 27 「消しゴムで落款をつくろう」（18人）
- 9 / 28 「チョット一品料理をつくろう」（14人）
- 10 / 14 「おっちゃんのお “保険” 雑談会」（6人）
- 10 / 21 「モダンな白いプレゼントBOX」（11人）
- 11 / 19 「Powder クリスマス」（19人）
- 11 / 26 「土佐凧をつくろう!」（4人）
- 12 / 4 「印鑑入れをつくろう」（10人）
- 12 / 10 「X'mas カードに点字でメッセージを書こう」（7人）
- 1 / 12 「高齢者グループホームのおはなし」（14人）
- 2 / 22 「朗読サロン」（18人）
- 2 / 26 「グループホーム見学会」（5人）
- 3 / 9 「フラワーアレンジメント」（19人）

計 21回 / 参加者：延べ 244人

#### (4) 災害時の体制づくり

地域力を生かした災害に強いふくしのまちづくりを目指し、救援ボランティアの組織化等を図り、災害ボランティアセンターのシステム構築を進めた。また、併せて「枚方市災害時要援護者避難事業」を受託し、要援護者の避難支援体制づくりを行った。

##### 災害ボランティアセンター設置シミュレーションの実施

平成18年度に作成した『災害ボランティアセンター設置・活動マニュアル』の検証及び、災害時における体制整備を目的に訓練を実施した。

月 日	場 所	内 容	出席数
1 / 22	ラポールひらかた 大研修室	職員訓練 【テーマ】社協が担う災害ボランティアセンターの役割 1) 参集訓練と被災事例の想定訓練 2) 講義・グループワーク 『災害ボランティアセンターから 社協全体の動きについて考える』 講師 大阪府社会福祉協議会 地域福祉部 大阪府ボランティア・市民活動センター 副部長 西原 弘将 氏	30人
3 / 23	ラポールひらかた 大研修室・研修室1	全体訓練 (協力:枚方市ボランティアグループ連絡会) 【テーマ】「設置・活動マニュアル」の検証作業 ～依頼者とボランティアを確実につなく書式づくり～	51人

##### 災害時要援護者支援ボランティアの募集

- ・募集期間 / 通年
- ・登録者数 / 99人
- ・啓発方法 / 市広報及び社協だよりに掲載し、募集チラシを配布した。

##### 災害時支援者の養成 (避難支援・復興支援ボランティア研修会の実施)

市民や災害支援ボランティア登録者等に対し、避難時の取り組み・支援方法、ボランティアとしての役割や活動について研修した。

##### 災害時支援ボランティア研修会

月 日	場 所	内 容	出席数
2 / 19	ラポールひらかた 研修室1	『どうしたらいいの？もしものときの私たち ～災害時への防災意識と現状、そして行動～』 講師 特定非営利活動法人 ゆめ風基金 理事 八幡 隆司 氏	40人

##### 災害時要援護者避難支援事業の実施

枚方市の委託を受け、災害が発生した時に、自力で避難指定場所まで避難することが困難な高齢者や障害者を対象に、安否の確認や避難の支援が円滑に行えるような体制づくりを行った。

要援護者登録状況 高齢者 757人(男性 198人、女性 559人)  
障害者 65人(男性 35人、女性 30人)  
計 822人(男性 233人、女性 589人)(平成22年3月末現在)

##### 関係機関・団体等との連携及びネットワーク構築

- ・枚方市災害対策関係課会議(福祉総務課、危機管理室、高齢社会室、障害福祉室 など)
- ・民生委員児童委員協議会
- ・枚方市赤十字奉仕団
- ・関西医科大学付属枚方病院
- ・北河内ボランティアセンター
- ・ひらかたNPOセンター

視察・研修 等

- 10 / 17 関西医科大学附属枚方病院 大規模災害シミュレーション（於：関西医大枚方病院）
- 2 / 18 内閣府主催 仮設住宅のサポートセンター運営コーディネーター養成講座（於：大阪府）
- 2 / 23 枚方市福祉部主催 災害時図上訓練（於：市民会館）
- 3 / 18 大阪府主催 災害ボランティア養成講座（於：大阪府防災センター）

### 3. 小地域ネットワーク活動推進事業

高齢者、障害者（児）、子育て中の親子などが、地域で安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動を小地域で行う体制を整備することを目的とした、小地域ネットワーク活動を校区福祉委員会を中心に展開した。

#### （1）校区福祉委員会協議会

##### 役員会開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
4 / 21	ラポールひらかた 特別会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年度校区福祉委員会協議会事業報告について</li> <li>・平成20年度校区福祉委員会協議会決算・監査報告について</li> <li>・校区福祉委員会協議会役員改選の進め方について</li> <li>・社協理事・評議員、各種委員会委員の推薦について</li> <li>・平成21年度住民会員募集について</li> <li>・校区福祉のまちづくり計画について</li> </ul>	9人
7 / 29	ラポールひらかた 特別会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度住民会費の中間報告について</li> <li>・各種委員会委員の推薦について</li> <li>・校区ふくしのまちづくり計画について</li> <li>・活動者研修会について</li> </ul>	10人
12 / 18	ラポールひらかた 特別会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民会員募集の中間報告について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の進捗状況について</li> <li>・活動者研修会について（報告）</li> <li>・会長研修会について</li> </ul>	10人
2 / 24	ラポールひらかた 特別会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度住民会員募集及び歳末たすけあい募金について</li> <li>・平成22年度事業計画（案）について</li> <li>・平成22年度予算（案）について</li> <li>・校区福祉委員会活動に関する書類の提出について</li> <li>・会長研修会について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画の進捗状況について</li> </ul>	9人

##### 全体会議開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
5 / 20	ラポールひらかた 研修室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきネット相談支援センターについて</li> <li>・平成21年度社協住民会員募集について</li> <li>・平成20年度校区福祉委員会協議会事業報告について</li> <li>・平成20年度校区福祉委員会協議会決算・監査報告について</li> <li>・校区福祉委員会協議会役員の改選について</li> <li>・社協理事・評議員および各種委員会委員の推薦について</li> </ul>	45人

月日	場 所	内 容	出席数
3 / 17	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度社協会員・歳末たすけ合い募金運動の報告について</li> <li>・平成22年度ボランティア保険について</li> <li>・平成22年度校区福祉委員会協議会事業計画及び予算(案)について</li> <li>・校区福祉委員会活動に関する提出書類について</li> <li>・第4次枚方市地域福祉活動計画について</li> <li>・校区ふくしのまちづくり計画について</li> <li>・ひとり暮らし老人会運営活動助成金に関する書類の提出について</li> <li>・平成22年度校区献血日程について</li> <li>・冬期献血街頭キャンペーンの結果報告について</li> </ul>	45人

各エリア会議開催状況

ア) 北エリア会議

月日	場 所	内 容	出席数
7 / 2	樟葉生涯学習市民センター 第1集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北エリア管外研修会について</li> <li>・各校区の活動状況について</li> <li>・関係機関からの情報提供について</li> </ul>	31人
8 / 27	兵庫県広域防災センター	<p>【視察研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県広域防災センター</li> </ul>	34人
12 / 25	楠葉生涯学習市民センター 第1集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局からの情報提供について</li> <li>・小地域ネットワーク活動における個別援助活動について</li> </ul>	31人
3 / 24	楠葉生涯学習市民センター第1集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度北エリア会議活動計画(案)について</li> <li>・第2次校区ふくしのまちづくり計画の策定状況について</li> </ul>	32人

イ) 中エリア会議

月日	場 所	内 容	出席数
6 / 30	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度中エリア会議事業計画について</li> <li>・各校区の地域包括支援センターとの関わりについて</li> <li>・中エリア管外研修について</li> <li>・各校区の意見交換</li> </ul>	28人
11 / 10	聖ヨゼフ会松阪	<p>【視察研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聖ヨゼフ会松阪(ケアハウス、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム)</li> </ul>	27人
11 / 26	ラポールひらかた 研修室1他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小地域ネットワーク活動について</li> <li>・分科会(情報交換会)</li> </ul>	29人
3 / 24	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度中エリア会議年度計画(案)について</li> <li>・各校区の小地域ネットワーク活動について</li> <li>・校区ふくしのまちづくり計画について</li> </ul>	30人

ウ) 南エリア会議

月日	場 所	内 容	出席数
6 / 16	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度南エリア会議年度計画について</li> <li>・南エリア管外研修について</li> <li>・校区ふくしのまちづくり計画 平成19年度指定校区からの報告</li> <li>・各校区活動状況・意見交換</li> </ul>	31人

月日	場所	内容	出席数
9/7	高槻温心寮 盲養護老人ホーム 「槻ノ木荘」	【管外研修】 ・高槻温心寮 ・盲養護老人ホーム「槻ノ木荘」	35人
11/25	ラポールひらかた 研修室1他	・小地域ネットワーク活動について ・分科会（情報交換会）	32人
3/25	ラポールひらかた 研修室1	・平成22年度南エリア会議事業計画（案）について ・校区ふくしのまちづくり計画について ・各校区の活動報告・意見交換	32人

#### エ) 東エリア会議

月日	場所	内容	出席数
7/3	ラポールひらかた 研修室1	・平成21年度東エリア会議事業計画について ・校区ふくしのまちづくり計画について ・情報交換	23人
2/24	ラポールひらかた 集会室	・平成22年度東エリア事業計画(案)について ・校区ふくしのまちづくり計画について ・情報交換	16人
3/15	知的障害者施設 止揚学園	【視察研修】 知的障害者施設 止揚学園	25人

#### (2) 研修会開催状況

##### 校区福祉委員会活動者研修会

月日	場所	内容	出席数
11/20	ラポールひらかた 大研修室	テーマ 「校区ふくしのまちづくり計画の取り組みについて」 講師 佛教大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 所 めぐみ 氏 事例発表 発表者 樟葉北校区福祉委員会 書記 今尾 明美 氏 発表者 中宮校区福祉委員会 会長 奥野 勇 氏 発表者 菅原校区福祉委員会 副会長 冨田 さよ子 氏	113人

##### 校区福祉委員会会長研修会

月日	場所	内容	出席数
3/17	ラポールひらかた 研修室1	テーマ 「地域における福祉課題とこれからの地域活動について」 講師 大阪教育大学 教育学部 教養学科 准教授 新崎 国広 氏	45人

##### 校区福祉委員会会計担当者研修会

月日	場所	内容	出席数
5/25	ラポールひらかた 大研修室	・校区福祉委員会の活動と財政について ・校区福祉委員会会計の処理について	86人

### (3) 小地域ネットワーク活動推進事業

市内45全校区福祉委員会が見守り・声かけ訪問、家事援助などの個別援助活動やいきいきサロン・子育てサロンや世代間交流などのグループ援助活動、各種研修会を展開した。

(小地域ネットワーク活動推進事業に関する会議、研修)

月 日	場 所	内 容	出席数
2/16	大阪国際交流センター	「小地域ネットワーク活動リーダー研修会」 主 催：大阪府社会福祉協議会 パネルディスカッション 「小地域における要援護者への支援と見守り体制の確立について」	45人

### (4) その他の活動

- ・社協住民会員募集の協力(7月)
- ・献血街頭キャンペーンの参加  
夏期(7/13、7/27、8/3、8/21)  
冬期(12/2、12/21、1/15、1/25)
- ・第12回ラポールふくしフェスティバルの参加(11/14)
- ・歳末たすけあい募金運動の協力(12月)

## 4. 助成事業

福祉団体やひとり暮らし老人会などの当事者組織が、円滑な組織運営や活動を行えるように助成するとともに、連絡会の活動支援を行った。

### (1) 枚方市福祉団体連絡会の活動援助

福祉団体連絡会開催状況(全体会1回、定例連絡会6回 計7回)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/25	ラポールひらかた 研修室1	[全体会] ・平成20年度事業報告・決算・監査報告 ・平成21年度事業計画・予算 ・研修会	50人
6/30	ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	・対市要望書について ・第1回管外研修会について ・健康・福祉フェスティバルについて など	16人
8/3	ラポールひらかた 特別会議室1	・対市要望書の回答について ・第2回管外研修会について ・ラポールふくしフェスティバルについて など	15人
9/8	ラポールひらかた 研修室1	・地上波デジタル放送説明会 ・対市要望書説明会の開催について ・管内研修会・交流会について など	28人
11/19	ラポールひらかた 特別会議室1	・対市要望書説明会について ・障害者週間キャンペーンについて など	13人
1/14	ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	・障害者週間キャンペーン報告 ・民間バス借り上げ補助金申請について ・交流会について など	13人
3/4	ラポールひらかた ミーティングルーム	・平成21年度決算見込みについて ・総会後の研修について ・交流会について など	16人

企画委員会の開催

・年8回開催 委員5人(監事を除く連絡会役員)

・連絡会での提案・検討内容及び主催事業の企画・検討を行った。

【開催日】4/21(4人)、6/9(5人)、7/28(5人)、8/25(4人)、11/5(4人)、12/21(5人)  
1/25(5人)、2/24(4人)

機関誌編集委員会の開催

・昨年度5回開催 委員5人

・4/10 機関誌配布先について検討

研修会の開催 (年3回開催:管内研修会1回・管外研修会・2回)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/25	ラポールひらかた 研修室1	《第1回 管内研修会》『防犯について』 講 師：消費生活コンサルタント 渡辺 かほる 氏	48人
7/8	富田林市	《第1回 管外研修会》 『施設見学』：こんごう福祉センター 特別養護老人ホーム かなびのさと	27人
10/14	大阪市	《第2回 管外研修会》 場所：大阪市水上バス 造幣局見学	40人

交流会の開催(年2回開催)

各団体会員相互の交流を深めるために、交流会を開催し親睦を深めた。

月 日	場 所	内 容	出席数
4/7~8	飛騨・高山方面	団体間の情報交換と親睦会	32人
2/8	ラポールひらかた 日常生活訓練室	料理教室 (ロール白菜・イチゴ大福作り) 講師：ボランティアアドバイザー	20人

健康・福祉フェスティバル開催に協力

模擬店参加 (2団体)

ラポールふくしフェスティバル開催に協力

模擬店参加(2団体)

障害者週間街頭キャンペーン 12/4 午前 枚方市駅ロータリー付近にて啓発用ティッシュ配布  
午後 イベント ちんどんパフォーマンスと紙芝居

(2)枚方市地域共同作業所連絡会の活動援助

役員会の開催

4/28、6/23、7/28、9/15、11/17、12/22、1/26・3/23

計 8回

代表者会議の開催(年2回)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/19	ラポールひらかた 研修室1	・平成20年度事業報告について ・平成20年度決算・監査報告について	12人
10/27	ラポールひらかた 研修室3	・平成21年度 上半期事業報告について	17人

施設見学会の開催

8/24、8/27、8/28、9/1 計4回

作業所の職員、保護者で市内事業所、心学塾・シンフォニー・とうかえで・おれんじはうすを見学  
研修会の開催

2/23 枚方市障害福祉室 井上 淳子 氏  
「平成21年度 作業所報告書提出の際の注意事項について」  
行政書士 市村 信一 氏  
「新体系移行のイロハ・・・移行するとどうなる？」

交流会の開催

月 日	場 所	内 容	出席数
1/20	京都市 ししゅうやかた 宇治市 ヤクルト工場	・見学、昼食 ・工場見学	98人

バザーの実施・参加

- ・10月25日 第21回枚方市健康福祉フェスティバル 6団体
- ・11月14日 第12回ラポールふくしフェスティバル 8団体
- ・11月26日 作業所連絡会主催バザー 10作業所

作業所作品等の販売活動

- ・和菓子処「大黒屋本店」での販売活動  
出店 4作業所  
売り上げ 136,850円(平成21年4月~平成22年3月)

(3) 枚方市ひとり暮らし老人会連絡会の活動援助

1. ひとり暮らし老人会の活動援助

校区福祉委員会や民生委員児童委員協議会の援助のもとに結成された、ひとり暮らし老人会の連絡調整を図り、校区福祉委員会及び、関係機関・団体との連携を密にし、組織の充実・強化と、ひとり暮らし老人の福祉向上を目的として、次の活動を推進した。

【ひとり暮らし老人会設置状況】 (平成22年3月31日現在)

校区福祉委員会数	設置数	会員総数
45校区	42会	1,447人

連絡会の開催状況

ア) 役員会

月 日	場 所	内 容	出席数
4/20	ラポールひらかた 特別会議室2	・平成20年度事業報告・決算報告について ・平成21年度予算について ・ひとり暮らし老人会活動助成について ・会長・役員研修会(管内・管外)について	7人
8/5	ラポールひらかた 特別会議室1	・会長・役員研修会(管内研修)について ・会長・役員視察研修会(管外研修)について ・ひとり暮らし老人会連絡会活動助成について報告 ・ひとり暮らし老人会交流・研修会実施要綱について ・民生委員児童委員協議会、高齢者福祉部会との懇談について	6人

月日	場 所	内 容	出席数
1/27	ラポールひらかた 特別会議室1	・第4次地域活動福祉計画策定のヒアリング ・会長・役員視察研修会(管外研修)報告 ・交流・研修会の実施状況について ・連絡会活動事業補助金による各事業の実施(支出)状況について	7人

イ) 全体会

月日	場 所	内 容	出席数
5/22	ラポールひらかた 研修室1	・ひとり暮らし老人会役員改選 ・平成20年度事業・決算報告について ・平成21年度事業計画(案)・予算(案)について ・ひとり暮らし老人会連絡会活動助成について ・会長・役員研修会(管内・管外研修)について	40人
9/28	ラポールひらかた 研修室1	・会長・役員研修会(管内研修)の報告について ・会長・役員視察研修会(管外研修)について ・ひとり暮らし老人会交流・研修会実施要綱について ・対市要望について ・民生委員児童委員協議会・高齢者福祉部会との懇談会について	42人
3/10	ラポールひらかた 研修室1	・会長・役員視察研修会(管外研修)の報告について ・交流・研修会の実施状況について ・連絡会活動事業補助金による各事業の実施(支出)状況について	42人

研修会の開催状況

ア) 全体研修会

月日	場 所	内 容	出席数
10/20	ラポールひらかた 大研修室	【会長役員研修会】 「健康増進・体力強化について」 講 師 枚方市立保健センター 稲葉 耕一 氏	107人
11/10	読売新聞社 下水道科学館	【視察研修会】 新聞の取材・編集から印刷・配送に至るまでの過程を学習する 下水道の仕組みと役割を理解する	39人

イ) ブロック別交流・研修会

月日	場 所	内 容	出席数
10/23	メセナひらかた	Aブロック(9会) ・講演「健康増進について」 ・カラオケ大会、踊り	95人
11/5	ラポールひらかた 大研修室	Bブロック(8会) ・講演「地球温暖化防止について」 ・枚方よもやま話「題名のない物語」「レクリエーション」「柔軟体操」	80人

月日	場 所	内 容	出席数
11 / 2	ラポールひらかた 大研修室	Cブロック(5会) ・ビデオ鑑賞 ・合唱、カラオケ、踊り	96人
12 / 10	香里団地D地区 集会所	Dブロック(6会) ・健康体操 ・講演会 ・踊り、合唱	36人
9 / 29	桜丘北福祉会館	Eブロック(5会) ・ビデオ鑑賞 ・カラオケ	23人
11 / 11	メイトホール菅原	Fブロック(5会) ・講演「高齢者の交通安全について」 ・フルート演奏、合唱 ・健康体操、カラオケ	54人
10 / 31	津田生涯学習 センター	Gブロック(4会) ・講演「地域包括支援センターの役割について」 ・歌体操 ・カラオケ	74人

#### 関係機関・団体等との連携事業の状況

月日	場 所	内 容	出席数
10 / 6	ラポールひらかた 大研修室	民生委員児童委員協議会・高齢者福祉部会との懇談会 (会員対象) ・高齢者福祉部会員とひとり暮らし老人会参加者との懇談会	110人 (内会員) 83人

#### 小学唱歌を歌う会「赤いベレー」

- \* 月例開催状況 ・年間11回 997人(延べ人数)、主にメセナひらかたにて活動
- \* 主催行事 ・友愛訪問：特別養護老人ホーム 里仁館(11月20日・36人)

## 5. 献血推進事業

厚生労働省は、血漿分画製剤を含むすべての血液製剤の国内自給をめざして、献血人口の拡大と400ml 献血・成分献血の献血者を安定的に確保する必要性を関係機関等に強く訴えている。平成21年度は、400ml 献血・成分献血の推進を図るとともに、枚方市駅献血ルームの広報活動を展開し、関係機関・団体等との連携を深め効果的な啓発活動を行い、献血推進活動を展開した。

### (1) 事業内容

#### 献血推進協議会開催状況

月日	場 所	内 容	出席数
6 / 19	ラポールひらかた 研修室2	・平成20年度枚方市献血推進協議会事業報告及び平成21年度事業計画について ・平成20年度大阪府献血推進事業及び平成21年度献血推進計画について ・平成20年度大阪府献血実績及び供給状況について ・枚方市駅献血ルームの献血実績について ・枚方市夏期献血街頭キャンペーンについて	23人

月日	場 所	内 容	出席数
10/22	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・枚方市献血夏期街頭キャンペーン結果について</li> <li>・最近の血液事業について</li> <li>・献血から供給までの流れについて</li> <li>・平成21年度上半期、枚方市駅献血ルームの献血状況について</li> <li>・枚方市献血冬期街頭キャンペーンの計画について</li> </ul>	20人

#### 街頭キャンペーン実施状況

京阪枚方市駅前及び京阪樟葉駅前、京阪枚方市駅献血ルーム周辺で、枚方市献血推進協議会委員ならびに献血推進員(校区福祉委員会会長)が啓発用ティッシュペーパーを配布しながら献血協力を呼びかけるなどの啓発を行った。また、キャンペーン実施場所周辺を広報車で回り、献血協力を呼びかけた。

(単位:人)

	実 施 日	場 所	参加者数	受付者数	採血者数
夏 期	7月13日(月)	京阪樟葉駅前	11	45	31
	7月27日(月)	枚方市駅前(ルーム前)	20	36	22
	8月 3日(月)	枚方市駅前(ルーム前)	22	39	37
	8月21日(金)	枚方市駅前(ルーム前)	28	68	64
小 計			81	188	154
冬 期	12月 2日(水)	京阪樟葉駅前	20	66	48
	12月21日(月)	枚方市駅前(ルーム前)	22	36	29
	1月15日(金)	枚方市駅前(ルーム前)	26	70	59
	1月25日(月)	枚方市駅前(ルーム前)	16	63	54
小 計			84	235	190
合 計			165	423	344

【実施時間】 午前10時30分～11時30分 午後1時～2時

#### 校区福祉委員会との連携

校区福祉委員会主催の献血活動に対し、広報活動など積極的に援助・協力するとともに、献血に関する必要な情報提供を実施。なお、広報活動として、PR用チラシの配布(全戸配布用・回覧用)とポスターの掲示を行うとともに、枚方市駅献血ルームの啓発チラシを配布し献血推進の啓発に努めた。

#### 関係機関・団体等との連携

関係機関・団体等との連絡調整を図り、組織的・効果的な献血推進活動を展開した。

**(2) 枚方市献血実績**

(単位：人)

実施区分(域)	受付者数	採血者数 /	採血者内訳			主催団体 実施場所等
			200ml	400ml	成分	
街頭	4,325	3,347 77.4%	69 2.1%	3,278 97.9%	0 0.0%	京阪枚方市駅前 樟葉駅前
学域	1,131	779 68.9%	105 13.5%	674 86.5%	0 0.0%	高校・短期大学 大学等
職域	1,922	1,615 84.0%	139 8.6%	1,476 91.4%	0 0.0%	事業所・病院 市役所等
校区	1,651	1,259 76.3%	141 11.2%	1,118 88.8%	0 0.0%	校区福祉委員会等
地域	24	16 66.7%	4 25.0%	12 75.0%	0 0.0%	店舗等
採血者計(小計)	9,053	7,016 77.5%	458 6.5%	6,558 93.5%	0 0.0%	街頭～地域 の合計
献血ルーム	17,871	15,890 88.9%	165 1.0%	4,477 28.2%	11,248 70.8%	枚方市駅献血ルーム
総合計	26,924	22,906 85.1%	623 2.7%	11,035 48.2%	11,248 49.1%	採血車・献血ルーム の 合計

(採血者数下の%は、受付者数に対する割合。採血者内訳下の%は、採血者数に対する構成比。)

**6. 福祉サービス利用援助事業**

平成9年10月から、大阪府のモデル事業(府補助事業)として実施してきた経済生活支援サービス事業は、平成11年10月から、国の事業「地域福祉権利擁護事業」(現在は「日常生活自立支援事業」に名称変更)に移行され、大阪府社会福祉協議会と業務委託契約を締結し事業を実施している。

なお、本事業は、平成12年6月に施行された社会福祉法において、第二種社会福祉事業「福祉サービス利用援助事業」として位置づけられている。

**(1) 事業概要****事業目的**

認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人に対し、自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助を行ったり、日常的金銭管理などを行うことにより、権利擁護に資することを目的とする。

**サービス内容**

利用者との福祉サービス利用援助契約に基づき支援計画を作成し、以下のサービスの提供を行う。

ア) 福祉サービスの利用援助 イ) 日常的金銭管理サービス ウ) 通帳・証書等預かりサービス

職員体制：専門員 2人、生活サポーター 4人

## (2) 実施状況

サービスの利用状況 51件

	預かりサービス・金銭管理	金銭管理のみ	計
認知症高齢者	3	25	28
知的障害者	9	5	14
精神障害者	1	8	9
計	13	38	51

\*うち平成21年度新規契約ケース 2件（認知症高齢者1件、知的障害者1件）  
解約ケース 1件（認知症高齢者）

月別利用契約状況

(単位 人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
認知症高齢者	28	28	28	28	29	28	28	28	28	28	28	28	337
知的障害者	13	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	160
精神障害者	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
計	50	50	50	50	51	50	50	50	51	51	51	51	605

生活サポーター稼働状況（訪問 1,061回、その他代行等 2,317回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
金銭授受訪問	79	64	78	76	72	73	73	63	66	62	62	69	837
身上配慮訪問	21	17	22	18	16	23	16	19	17	17	17	21	224
手続代行など	216	200	200	202	191	197	194	176	199	167	187	188	2317
計	316	281	300	296	279	293	283	258	282	246	266	278	3378

相談件数

	認知症高齢者など	知的障害者など	精神障害者など	計
相談件数	707	388	747	1,842

## (3) 福祉サービス利用援助事業監査委員会

月日	場所	内容	出席数
7/23	ラポール ひらかた 特別会議室1	・事業実施状況報告（平成21年2月～平成21年5月） ・新規・解約ケースについて	5人
11/26	ラポールひらかた 特別会議室1	・事業実施状況報告（平成21年6月～平成21年9月） ・新規・解約ケースについて	6人
3/18	ラポールひらかた 特別会議室1	・事業実施状況報告（平成21年10月～平成22年1月） ・新規・解約ケースについて	6人

## (4) 日常生活自立支援事業連絡会議

月日	場所	内容	出席数
12/15	ラポール ひらかた 研修室1	・大阪後見支援センターの事業実施状況について ・各関係機関の相談・支援の状況について ・補助金関係の調査	25人

## 7. 精神保健福祉推進事業

昭和46年に枚方市が「精神衛生都市宣言」の趣旨を踏まえ、枚方市精神保健福祉推進協議会の運営を通じて、関係機関と連携を図り、精神保健福祉に関する正しい知識の普及・啓発と市民のだれもがこころの健康を維持できるように「こころの健康づくり」を目的とした活動をすすめた。また、こころに病のある人とその家族などによる当事者活動への支援、及びボランティアの養成などを実施した。

### (1) 精神保健福祉推進協議会の開催状況

月日	場所	内容	出席数
10/15	ラポールひらかた 研修室1	・委員の紹介について ・副会長の選任について ・平成21年度 上半期事業報告及び今後の事業予定について ・各機関・団体からの情報提供	21人
3/26	ラポールひらかた 研修室1	・平成21年度事業実施状況について ・平成22年度事業計画(案)について ・意見交換会	17人

### (2) 企画検討部会の開催状況

月日	場所	内容	出席数
8/3	ラポールひらかた 特別会議室1	・市内の中学校における「こころの病」を学ぶ授業等の取組の推進について	8人
9/3	ラポールひらかた 特別会議室1	・市内の中学校における「こころの病」を学ぶ講演会について	9人
3/11	ラポールひらかた 研修室4	・この2年間の振り返り ・今後の取り組みの方向性について ・その他	6人

### (3) ふれあい交流事業の実施状況

第20回心のふれあいぬくもりネットワーク2009Xmasパーティー

こころの病を持つ人も持たない人も、こころの垣根を越えて交流することを目的として、こころに病を持つ当事者が中心となって組織された実行委員会が、平成21年12月5日開催予定のXmasパーティーの実施に向けて準備をすすめたが、新型インフルエンザの流行により中止した。

実行委員会開催：6/9・7/2・7/30・8/28・9/18・10/3・10/29・2/25

### (4) ゼミナール・講演会等の開催状況

心の保健ゼミナール(主催=枚方市精神保健福祉推進協議会)

\*趣旨：当事者や専門の講師を招いて精神保健・福祉の重要性、及び心の健康の保持と向上について理解と認識を得るため開催

月日	場所	内容	出席数
9/19	ラポールひらかた 大研修室	テーマ：「自死遺族として自殺予防・遺族支援を考える」 講師 自死遺族サポートチーム こころのカフェきょうと 代表 石倉 紘子 氏	57人

精神保健福祉ボランティア講座

主催：精神保健福祉推進協議会・ボランティアグループ「あかり」

受講対象：精神保健福祉ボランティア活動に関心があり、これから活動を始めようとする人

月 日	場 所	内 容	出席数
2 / 27	ラポールひらかた 研修室1	テーマ 「こころに病を持つ人の理解と支援について」 講 師 ボランティアグループ あかり 会長 赤井 克也 氏 ・ 当事者、家族、ボランティア、市内事業所からのメッセージ ・ 意見交換	73人

#### (5) セルフヘルプグループの活動支援

精神障害者クラブ「ひらりの会」、心に病を持つ者の家族の会「わかちあう会」、自死遺族わかちあいのつどい「ふきのとうの会」、「枚方断酒会」の活動の側面的支援を行った。

#### (6) こころの電話相談の支援

- ・相談日時 毎日午前10時～午後4時(22年1月より1月1日、2日は休み)
- ・相談員 専門の研修を修了したボランティア
- ・相談日数 363日 ・相談件数 4,105件

#### (7) ひらかたいのちのホットラインの開設

平成21年12月15日より自殺予防電話相談として開設

- ・相談日時 毎週火曜日午前10時～午後4時
- ・相談員 専門の研修を終了したボランティア
- ・相談日数 16日 ・相談件数 26件

#### (8) 広報・啓発等の状況

啓発資材の配布(社会福祉協議会等の主催事業時に適宜配布)

- \*枚方市精神保健福祉推進協議会の啓発用パンフレットを適宜配布
- \*機関紙「ほっとTime」の発行、各関係機関へ配布
- \*自殺予防啓発パンフレット「いのちを支える相談窓口」の作成

## 8. 生活福祉資金貸付事業

厳しい社会経済情勢の中、失業者、低所得者が急増し、セーフティネット施策の1つである生活福祉資金貸付事業がさらに活用しやすく、低所得者等に対して効果的な支援が実施できるよう、抜本的な見直しがおこなわれた。また、失業や減収等により生活に困窮している方について、継続的な就労支援とあわせて、生活費及び一時的な資金の貸付けを行うことにより生活の立て直しを支援する、総合支援資金が創設された。また、公的給付制度等の申請から決定までの間の必要な費用を貸し付ける臨時特例つなぎ資金も創設された。これらの貸付資金事業は10月より実施され、面接件数や貸付件数が急激に上昇した。

#### (1) 生活福祉資金貸付事業実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
面接件数	42	22	18	10	12	17	60	63	60	48	75	67	494
貸付件数	7	0	1	0	1	1	7	10	6	3	17	12	65

区 分	貸付件数	貸付決定金額	区 分	貸付件数	貸付決定金額
更 生	0	0円	福 祉	3	1,930,000円
障害更生	0	0円	教育支援	54	34,509,000円
住 宅	0	0円	災 害	0	0円
療 養	5	3,945,000円	合 計	65	41,994,000円
技能習得	3	1,610,000円			

### (2) 総合支援資金(離職者支援資金)貸付事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
面接件数	19	25	20	29	25	20	104	114	118	96	113	148	831
貸付件数	1	2	5	3	3	4	4	20	44	26	15	30	157

区 分	貸付件数	貸付決定金額
離職者支援資金	18	36,000,000円
生活支援費	103	85,095,000円
住宅入居費	14	2,083,738円
一時生活再建費	22	4,299,929円
合 計	157	127,478,667円

### (3) 小口生活資金貸付事業

面接件数	申請件数	貸付件数	不承認件数	貸付決定金額(総額)
229件	45件	42件	3件	3,650,000円

### (4) 長期生活支援資金貸付事業

面接件数	申請件数	貸付件数	不承認件数	貸付決定金額(総額)	貸付月額(円)
5件	1件	1件	0件	8,470,000円	180,000円

### (5) 要保護世帯向け長期生活支援資金貸付事業

面接件数	申請件数	貸付件数	不承認件数	貸付決定金額(総額)	貸付月額(円)
3件	0件	0件	0件	0円	0円

### (6) 臨時特例つなぎ資金事業

面接件数	申請件数	貸付件数	不承認件数	貸付決定金額(総額)
87件	29件	29件	0件	2,490,000円

## 9. 住宅改造助成調査事業

重度身体障害者及び重度知的障害者(児)の人たちが、日常生活動作の改善や介護者の負担軽減を図るため、身体の状況や家屋の構造などに合わせた住宅改造を行う場合、改造費用の一部を公的制度で助成。

本事業の推進のため、作業療法士や理学療法士等の協力を得て「リフォームチーム」を編成し、介護支援専門員との連携のもと、住宅改造方法の提示や相談・助言を行った。

(1) 重度障害者等住宅改修助成事業リフォームチーム開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
4 / 22	ラポールひらかた 特別会議室 2	・平成 21 年度 住宅改修助成事業について 協力店名簿について	6 人
8 / 11	ラポールひらかた 特別会議室 1	・利用者の現況報告 ・住宅改修助成事業の課題について	7 人
12 / 18	ラポールひらかた 特別会議室 1	・平成 21 年度 事業の進行状況について ・平成 22 年度 住宅改修助成事業方針について ・協力店名簿募集方法について	7 人

(2) 改修助成の相談状況及び改修箇所について

(単位：件)

区 分	相談世帯	助成対象世帯	他制度を紹介
65 歳以上	43	12	31
65 歳未満	12	12	0
不 明	54	0	54
計	109	24	85

・不明は匿名相談のため、年齢の区分なし。他制度を紹介は住宅改修費及び用具給付等、公的な融資制度などを指す。また、助成金対象世帯であっても着工済み・予算枠の空きがない等の理由も含む。

(訪問稼働数 108回)

(単位：件)

区分	便所	浴室	玄関・ アプローチ	階段	廊下	台所	居室	洗面・ 脱衣所	その他	計
65 歳以上	6	6	6	4	6	5	4	4	5	46
65 歳未満	16	15	6	8	5	7	3	4	0	64
計	22	21	12	12	11	12	7	8	5	110

【改修内容】(合計：65歳以上ケース/65歳未満ケース 単位：箇所) 改修箇所・内容については重複集計。

\* 手すりの取り付け(55件：49/6)、段差解消(33件：21/12)、床材変更・床上げ(29件：19/10)、便器の洋式化・改善等(6件：2/4)、扉の変更・改善等(36件：20/16)、シャワーの設置・蛇口改善(7件：3/4)、浴槽改善等(7件：5/2)、段差解消機・昇降機設置(3件：0/3)

10. 住宅手当緊急特別措置事業

離職者であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を喪失している方又は喪失するおそれのある方を対象として住宅費を支援するとともに、住宅確保・就労支援員による就労支援等を実施し、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。

(1) 住宅手当緊急特別措置事業 相談一覧表

月		10	11	12	1	2	3	計
相談件数	来所	137	137	108	88	114	118	702
	電話	12	35	20	13	18	25	123
決定件数		9	25	23	9	10	0	76
就労相談		-	8	74	103	129	145	459
中止件数		-	-	-	-	5	1	6

支給中止原因は、就職によるもの又は誓約事項違反による

## 11. 共同募金配分金事業

### (1) 赤い羽根共同募金(平成21年10月1日~平成22年3月31日)

自治会を窓口とした戸別募金、市内施設・病院等での募金箱の設置、法人募金・職域募金、学校募金等のほか、ボランティアグループ連絡会の協力を得て、京阪枚方市駅周辺で街頭募金を実施した。

平成21年度の募金総額は、目標額を下回った。

募金総額 9,803,556円

### (2) 地域歳末たすけあい募金の実施(平成21年12月1日~平成22年3月31日) (単位:円)

収 入		支 出			
地区募金	12,221,335	福祉活動助成事業	共同作業所(連絡会助成含む)14か所	820,000	
団体募金	446,570		私立保育所	34か所	680,000
			地域デイケア	4か所	629,500
		ボランティアグループ活動助成事業		458,557	
		ひとり暮らし高齢者助成事業		2,403,254	
		地域福祉活動支援助成事業		5,400,000	
		その他助成		532,000	
		付帯経費		536,965	
計	12,667,905	計		11,460,276	

昨年度収支差額 2,360,096円及び今年度収支差額1,207,629円は、次年度配分に繰り越す。

## 12. 居宅介護等事業

自立支援法に基づく居宅介護事業(以下「ホームヘルプ事業」という)と介護保険法による訪問介護事業(以下「ホームヘルプ事業」という)及び居宅介護支援事業を行った。障害者中心にホームヘルプ事業を展開しているが、ホームヘルプ事業の介護保険法によるホームヘルプ事業の占める割合は約10.2%(昨年は10%)となり、徐々に増加傾向となっている。

ホームヘルプ事業、居宅介護支援事業共に利用者の意思及び人格を尊重し、必要なサービスを提供した。また、関係機関等と連携を密にし、サービス調整会議を行った。行政と事業者が連携し障害者自立支援法を推進する「枚方市障害福祉サービス事業者連絡会」の運営に参画し、会の企画・調整を行い、利用者主体のサービスのあり方を確認するなど、会の中心的な役割を担った。また、介護保険分野に於いても今年度「枚方市訪問介護事業者会」が設立され、その会の運営にも参画し、連絡会との調整を図る等事業者間の連携を深めた。

ヘルパーの派遣は午前6時45分~午後10時に、年間通じて休みなく行った。バックアップ体制として事務所も第2日曜日を除き、土日祝日も開所した。事務所閉所時間帯には、緊急連絡用携帯電話で担当職員が対応し、事業所として利用者の安心と安全、サービスの安定確保に努めると共に緊急対応や一時的な派遣要請の対応等多様な利用者のニーズに応じて支援を行った。

また、ホームヘルプ事業に於いて、国の報酬単価の改定や介護職員等の処遇改善に係る助成により、契約職員の処遇を少しは改善出来たが、業務体系の根本的な課題も多いことから、ヘルパーの確保が困難な状況は変わっておらず、正規職員の早朝夜間の訪問が増加している。今年度についても人材の確保が最大の課題であった。

### (1) 事業の状況

#### 利用(契約)状況

ホームヘルプ事業の利用者は、年度途中の新規契約者18人(身体1人・知的5人・精神6人・児童1人・高齢5人)契約解除者は8人(身体2人・知的2人・精神3人・児童1人)。3月現在、全体で120人となり、10人の増となる。また、居宅介護支援事業は、年度途中新規契約者9人、契約解除者6人。3月現在で

24人(うち介護予防6人)となり、3人増加している。

ホームヘルプ事業では利用者について身体障害者はほとんど変わらず、知的障害者、精神障害者、介護保険利用者においては増加傾向にある。

(単位：人) ( )は介護予防ケース数

月	自立支援法介護給付事業				介護保険	ホームヘルプ事業 合計	介護保険
	居宅介護事業				訪問介護		居宅介護支援事業
	身体障害者	知的障害者	児童	精神障害者			
4	41	26	9	18	10	104	21(6)
5	42	26	9	19	10	106	20(5)
6	42	27	9	19	12	109	21(5)
7	42	27	10	19	13	111	21(6)
8	42	28	10	19	13	112	21(6)
9	42	28	10	19	13	112	21(6)
10	42	28	10	19	13	112	21(6)
11	42	29	10	20	13	114	22(7)
12	42	29	10	20	14	115	21(5)
1	42	29	10	21	14	116	22(6)
2	42	29	10	22	15	118	23(6)
3	42	31	10	22	15	120	24(6)

#### 利用時間

ホームヘルプ事業の利用時間について障害者自立支援法による居宅介護においては昨年度より派遣時間が約106時間の減となったが、介護保険法による訪問介護が、約410時間あまり増加し、月全体平均時間が約2462時間となり、昨年より22時間増で大きな変動はない。また、自立支援法による重度訪問介護時間が、約1386時間増、身体介護が1212時間減となっている。これは、利用者の介護内容が身体介護から重度訪問介護に変わったためである。また、昨年度より利用者は増加しているが、時間がほとんど同じなのは、新規利用者の利用者一人当たりの訪問回数が週1回というケースが多い為である。

(単位：時間)

月	ホームヘルプ事業利用時間						合計
	自立支援居宅介護事業 (身体・知的・児童)			介護保険訪問介護事業			
	家事援助	身体介護	重度 訪問介護	身体介護	生活援助	身体生活	
4	504.2	1240.7	361.5	42.2	65.9	135.2	2349.7
5	497.5	1254.8	377.3	40.8	68.9	136.8	2376.1
6	580.1	1294.7	372.5	50.7	66.8	189.7	2554.5
7	521.5	1252.7	390.4	50.7	71.1	186.6	2473.0
8	491.2	1028.9	372.0	38.1	72.9	156.5	2159.6
9	523.6	1200.2	368.0	43.8	74.9	163.0	2373.5
10	517.4	1197.7	524.2	45.9	77.3	165.4	2527.9
11	517.9	1123.7	562.6	57.8	78.4	159.2	2499.6
12	578.1	1178.9	600.3	65.5	78.9	168.2	2669.9
1	529.3	1075.2	603.9	66.2	78.0	133.5	2486.1
2	508.0	1052.0	543.1	56.0	77.3	142.6	2379.0

3	555.3.	1202.2	603.0	75.2	88.0	162.5	2686.2
合計	6324.1	14101.7	5678.8	632.9	898.4	1899.2	29535.1
月平均 利用時間	(自立支援によるホームヘルプ)約2176時間 + (介護保険によるホームヘルプ)約286時 = ホームヘルプ総時間 2462時間						

## (2) 訪問活動及び居宅介護計画

障害者自立支援法の根幹である自己選択と自己決定を推進するため、利用者の状況を把握するとともに、本人の意思を聞き取り、支援の内容に反映出来るようニーズに沿ったサービスを心がけ、居宅介護計画書の作成と充実に努めた。

## (3) 関連会議の開催状況

サービスの一層の向上と充実を図るため、連絡調整や情報交換等を目的に各種会議の開催、関連会議等へ参加した。

内部会議の開催状況

- \* サービス提供責任者会議は、情報交換、ケース会議、ケースの派遣調整等やサービスの質の均一化・向上を目的に月に1回実施した。
- \* 契約職員定例会議は月に1回実施し、連絡調整やケースの情報交換、研修等を実施した。
- \* 業務改善委員会は月1回実施。正規職員・契約職員の代表者で構成し、全体的な業務の見直しや職員の稼働状況や環境の整備、質の向上、また、居宅介護のあり方や今後の方向性等について検討を行った。

枚方市障害福祉サービス事業所連絡会への参加

枚方障害福祉サービス事業所連絡会の円滑な運営のため月1回役員会、年6回の全体会に参加。本会はこの組織の会長を担い、国・府の障害福祉サービスの動向と現状・課題等を見据え、居宅介護事業の適正な運営、事業所のあり方や職員の資質の向上に努めた。

枚方市訪問介護事業者会

介護保険分野においても平成21年度から事業所の適正な運営や職員の質の向上を目指し、枚方市訪問介護事業者会が発足。本会はその組織の幹事を担い、運営の円滑化を目指した。月1回の役員会、年6回全体会に出席した。

## (4) 他機関との連携

- \* 児童8歳から高齢者85歳までの利用者にサービス提供を行っている本会において関係機関との連携は必要不可欠である。保健センター、枚方保健所、家庭児童相談室、子ども家庭センター、枚方市障害福祉室、障害者施設、訪問看護連絡会、障害者地域生活支援センター、枚方市高齢社会室、枚方市地域包括支援センター等様々な機関と連携し、利用者の福祉の向上を目指した。また、必要に応じてサービス調整会議等も行った。

## (5) 研修会の開催及び参加

ホームヘルプ事業の一層の向上と充実を図るため、障害者自立支援法の運営基準に則って実施するヘルパー現任研修会を開催した。また他機関の実施する研修会等へ積極的に参加した。本会においては精神障害者へのホームヘルプの実施にあたって専門研修の受講を必修としており、今年度は3人受講した。介護支援専門員においては月1回行われる枚方市介護支援専門員連絡協議会に参加し、質の向上を図った。

ホームヘルプ事業：介護支援専門員・サービス提供責任者及びホームヘルパー研修会

月 日	場 所	内 容	出席数
9/27	ラポールひらかた	(現任研修会)「よりよい介護方法を学ぶ」 講師：枚方市立保健センター理学療法士 久場 正 氏	20人
2/21	ラポールひらかた 特別会議室2	・ 精神障害者の訪問介護事業の現状と課題 講師：ぼちぼちクラブ 増岡 広宣 氏(障害当事者)	31人

### 13. 移動支援事業

障害者自立支援法に基づく市町村事業である地域生活支援事業の移動支援事業(ガイドヘルプ事業)を実施した。

余暇活動、施設や作業所及び習い事への送迎・付き添い、地域活動支援センターへの送迎・付き添い、ショートステイ施設への送迎等、利用者の意思及び人格を尊重し、多種多様なサービスを年間通じて行った。事業所は第2日曜日を除く9時から20時まで(日曜日は17時30分まで)開所し、コーディネートを中心に利用者からの相談、ヘルパーへの指導、助言等をきめ細かく行った。また、ヘルパーの業務内容が外出支援であるため、リスク管理を含めた緊急事態に対応できる体制を整えた。閉所時間帯には、緊急連絡用携帯電話で担当職員が対応し、事業所として利用者の安心と安全、サービスの質の向上に努めた。また、行政と事業者が連携し障害者自立支援法を推進する「枚方市障害福祉サービス事業者連絡会」の運営に参画し、会の企画・調整を行い、利用者主体のサービスのあり方を確認するなど、会の中心的な役割を担った。

#### (1) 利用者状況

##### 利用(契約)状況

移動支援事業では、新規契約者は31人(身体3人・知的19人・児童9人)。解約者は2人(死亡による)で、3月現在、371人で契約者が大幅に増加している。371人のうち、月、220人から240人くらいの契約者が利用しており、約130人は、契約のみで利用していない。契約希望者が多いが、現状の利用者の質及び量の確保のため 緊急の場合を除いて新たな契約を制限し、3月現在13人が契約待機状態となっている。また、精神障害のみの契約者はいないが、知的障害との重複者については知的障害者に含めている。ヘルパーは女性が多いが、利用者は男性が圧倒的に多い。広報活動の効果もあり、ヘルパーの確保は比較的多くできたが、若年層が少なく、契約者の多様なニーズに応えるためには、幅広い人材の確保が課題である。

(単位：人)

月	移 動 支 援 事 業				合 計
	身体障害者	知的障害者	児 童	精神障害者	
4	13	309	27	0	349
5	13	312	29	0	354
6	13	315	29	0	357
7	13	318	33	0	364
8	13	317	33	0	363
9	13	318	33	0	364
10	13	320	33	0	366
11	14	321	33	0	368
12	13	321	33	0	367
1	14	323	33	0	370
2	14	324	33	0	371
3	14	324	33	0	371

## 利用時間

移動支援事業は市町村事業で、使いやすい制度であるということや児童の利用を枚方市が大幅に拡大したこと等で枚方市内における利用時間数の増に比例し、本会においても利用者数の増により、一昨年度から利用時間は増加し続け、今年度は総時間数51,075時間となり、月平均4256時間の利用となった。これは昨年度と比較して年間約4430時間、月平均369時間の増となっている。一人当たりの利用時間は約19時間で昨年とほぼ同じである。利用のニーズが多くあり、コーディネートが追いつかない状況もあった。特に施設・作業所等の通所送迎においては毎日のことであるため非常に煩雑な業務であるが、出来る限りのニーズに応えた。

(単位：時間)

移動支援事業						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
4161.75	4037.00	4178.25	4262.75	4477.25	4141.00	4403.00
11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均利用時間
4346.75	4269.50	4049.75	4234.75	4513.25	51075.00	4256.25

## (2) 移動支援計画

障害者自立支援法の根幹である自己選択と自己決定を推進するため、利用者の状況を把握するとともに、本人の意思を聞き取り、支援の内容に反映出来るようニーズに沿ったサービスを心がけ、移動支援計画書の作成と充実に努めた。

## (3) 関係機関との連携

移動支援事業は単なる余暇支援ではなく、利用者が地域で暮らすための生活支援の一端を担っているという認識から関係機関との連携を積極的に行った。

### 内部会議の開催状況

- \* サービス提供責任者会議は、月に1回行い、情報交換、ケース会議、ケースの派遣調整等やサービスの質の均一化・向上を目的に実施した。
- \* ガイドヘルパーケース会議  
サービスの質の向上とよりよい支援を提供するため、複数のガイドヘルパーがかかわっているケース等について情報提供も含め、必要に応じて行った。

### 他機関との連携

枚方市障害福祉室・枚方保健所・地域生活支援センター、知的障害者施設、居宅介護事業所等必要のあるケースについて関係機関につないだ。また、連絡調整や情報交換等を目的にケース会議等を開催した。

## (4) 研修会の開催及び参加

移動支援事業の一層の向上と充実を図るため、ガイドヘルパーに対して障害者自立支援法の運営基準に則って実施するヘルパー現任研修会を開催した。また、課題のある利用者についてケース会議を開く等個別支援の充実を図った。サービス提供責任者においては、現任研修会の参加に加え、他機関の実施する研修会等に参加した。

### 移動支援事業：サービス提供責任者及びガイドヘルパー研修会

月日	場所	内容	出席数
11/25	ラポールひらかた	(現任研修会)	80人
12/8	大研修室	・私がガイドヘルパーをしているわけ～支援のあり方～	78人
2/25	研修室1	講師：ガイドヘルパー4人	29人

## 14. 総合福祉センター管理運営事業

枚方市総合福祉センターは、老人福祉部門と市民福祉部門からなる総合福祉施設の機能を生かし、高齢者や市民の生きがいと健康増進及び市民各層、各種団体の交流を図ることを目的に趣味の講座や各種事業を行うとともに、高齢者や市民の自主活動の支援のため施設利用の促進を行った。

開所日数及び利用証発行件数 (単位：日、件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日数	26	27	25	27	26	26	27	25	25	24	24	26	308
利用証発行件数	745	192	126	44	39	54	79	44	21	44	47	51	1,486

利用証発行内訳 (高齢者 1,212、市民 141、作業所 133)

使用許可申請状況 (単位：件、人)

老人福祉センター		
室名	件数	利用者数(延)
大広間	323	8,079
機能回復訓練室	1,222	13,729
和室 1	263	1,656
和室 2	604	3,847
和室 3		
会議室 1	288	3,642
会議室 2		
会議室 3	348	3,664
会議室 4		
浴室(男)	101	1,886
浴室(女)	101	2,383
図書室	604	759
体育室	1,542	37,392
1階ロビー	912	10,595
計	6,308	87,632

市民福祉センター		
室名	件数	利用者数(延)
講座室	517	17,550
料理教室	152	2,223
和室 4	318	4,884
和室 5		
和室 6		
保育室	12	390
会議室 5	365	5,083
会議室 6	361	5,743
茶室	82	1,068
2階ロビー	574	3,204
グラウンド	577	5,822
計	2,958	45,967

老人作業所		
室名	件数	利用者数(延)
老人作業室	449	4,659

講座開催状況 (単位：日、人)

講座・講習会名	延開講数	延受講者数	講座・講習会名	延開講数	延受講者数
趣味の講座	10	189	趣味の講座	10	148
健康太極拳講座			タイ式ヨガ講座(作)		
絵手紙講座	10	184	囲碁講座(作)	10	100
水彩画講座	10	190	手芸講座(作)	6	48
料理講座A	5	72	市民講座 茶道講座	10	149
料理講座B	5	60	フラダンス講座	10	222
すっきりストレッチ&健康運動	10	174	文化体験行事(茶道)	1	66
編み物講座	5	129	健康講座・救命講習会	2	89
ビリヤード初心者講座	3	4	計	107	1,824

### バス送迎状況

月	送迎回数	送迎人数	月	送迎回数	送迎人数	月	送迎回数	送迎人数
4	252	3,173	8	257	2,490	12	242	2,571
5	260	2,847	9	252	2,890	1	232	2,566
6	242	3,190	10	262	3,272	2	232	2,730
7	262	2,999	11	240	2,572	3	249	2,840
合 計							2,982 回	34,140 人

福祉バス利用回数	利用人数	車いす
高齢社会室	50	1,453
障害福祉室	14	332
ラポール	24	657
地域福祉課	30	909
合計	118	3,351

### 老人福祉センター等事業報告

内 容	実 績	件 数
生活及び健康に関する相談	開設日 3 0 8 日 生活相談 2 人 健康相談 5,240 人	5,242 人
生業及び就労のための指導	開設日 3 0 8 日	0 人
機能回復訓練の実施	ヘルストロン 延 8,489 人 健康体操（火・木曜日実施） 延 1,272 人	9,761 人
教養講座の実施 市民福祉センター事業、老人 作業所事業で実施した講座等も 含む	趣味の講座（センター実施分）7 講座 5 5 回 趣味の講座（作業所 実施分）3 講座 2 6 回 市民講座 2 講座 2 0 回 文化交流事業（茶道講座） 1 回 健康講座 1 回 ピリヤード初心者講習会 3 回 普通救命講習会 1 回	延 998 人 延 296 人 延 371 人 66 人 44 人 延 4 人 45 人
老人クラブに対する援助	福祉バスの運行	50 回

### 運営委員会開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
3 / 19	総合福祉センター	・委員長の選任について ・平成 2 1 年度事業報告について ・平成 2 2 年度事業計画について ・平成 2 2 年度利用者アンケート結果報告	6 人

### 啓発活動状況

\* 機関紙『ふれあいステーション』の発行

第 7 3 号 2,105 部（4 / 16）、第 7 4 号 2,105 部（7 / 15）、第 7 5 号 2,105 部（11 / 20）

第 7 6 号 2,105 部（2 / 1）を作成しセンター利用者・関係機関・団体・施設等に配布。

\* 館内情報紙『センターだより』の発行 毎月発行 各 5 0 0 部

\* 各種事業の案内・・・社協だより、広報ひらかた、ホームページ等

\* 啓発用パンフレット作成・配布・・・一般・関係機関（B4 二つ折り 1,000 部）

\*同好会活動の活性化

- ・受付で、センターでの活動希望者に同好会活動を紹介
- ・同好会参加募集の依頼に応じ、掲示板で紹介

利用者アンケートの実施

\*利用者アンケート 1月19日～2月18日 協力者数692人

職員研修の実施

- 7月 2日 胸骨圧迫・心臓マッサージ・AED講習会
- 7月17日 サービスマナー・人権研修

## 15. 知的障害者施設管理運営事業

枚方市立くすの木園は開設以来、29年間の運営実績と経験を基にして、通所利用者の日中活動の支援にあたってきた。平成18年度から「枚方市公の施設における指定管理者の指定の手続き等に関する条例」に基づいて3年間の指定管理委託を無事終了した。枚方市はこれらの実績と知的障害者更生施設という性質から事業者が入れ替わることは好ましくないとの判断で「特定」として、引き続き3年間の管理委託の運営を本会に任せ、1年目を迎えた。

これらの管理運営を行うにあたり、5項目の基本方針を定め事業運営を行ってきた。利用者と支援者は対等な立場にあることを踏まえ、個々の意思・個性を尊重し、利用者一人ひとりが地域で円滑な日常生活を営めるように、家族・地域・関係機関等と連携を図りながら、日中活動の計画的な実施及び適切な支援に努めた。基本方針は次のとおりである。

- (1) 利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な指定施設支援の提供に努める。
- (2) 利用者の自立と社会経済活動への参加を促進する観点から日中活動の支援を行う。
- (3) 利用者の社会自立を推進するために、一人ひとりのニーズに応じた支援を計画的・継続的・統合的に行う。
- (4) 「完全参加と平等」の理念に基づき、障害の有無を問わず人は生まれながらに平等であり、社会・経済・生活上差別されない権利を有することを広く市民に啓発する。
- (5) 障害のある人が価値ある市民生活や諸活動を営むことができるように関係機関や地域との連携を図るとともに、地域環境の整備について提言に努める。

主な本年度の特徴としては、昨年度に行なわれた中規模改修工事で未着手となっていた空調設備工事が行われ、作業室を始め更衣室、食堂、シャワー室等のエアコンが新調、利用者にとって快適な施設での活動ができた。収入面においてはサービス支援費報酬単価の改定や、月4日を上限とした欠席時対応加算により、安定した収入を得ることができた。また、利用者のニーズに沿った行事の企画・実施を行ったことにより、平成21年度の開所日数は254日、平均利用人数は90.1%と出席率の向上を図ることができ、安定した施設運営を行った。

利用状況（在所者36人）

(ア) 年齢別の状況

(単位：人)

年齢	20歳未満	20歳以上～ 25歳未満	25歳以上～ 30歳未満	30歳以上	計	平均年齢
男	1	14	6	3	24	24.3歳
女	0	7	2	3	12	26.9歳
計	1	21	8	6	36	25.2歳

## (イ) 在所年数の状況

(単位：人)

	2年未満	2～3年 未満	3～4年 未満	4～5年 未満	5年～	計
男	1	3	0	4	16	24
女	0	4	0	1	7	12
計	1	7	0	5	23	36

## (ウ) 利用前の状況

(単位：人)

年度 出身	～H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計
支援学校	5	2	3	5	4	0	6	1	26
作業所	1	1	0	0	0	1	0	0	3
在宅	1	0	3	0	1	0	0	0	5
他施設	0	0	2	0	0	0	0	0	2
計	7	3	8	5	5	1	6	1	36

## 障害の状況

## (ア) 療育手帳判定

(単位：人)

判定 性別	A	B 1	B 2
男	24	0	0
女	10	2	0
計	34	2	0

## (イ) 障害程度区分

(単位：人)

区分 性別	1	2	3	4	5	6
男	0	0	2	5	8	9
女	0	0	3	1	4	4
計	0	0	5	6	12	13

## 月別在所者数・月別出席率

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
在所者数(人)	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
開所日数(日)	22	20	22	23	19	21	23	21	21	19	20	23
在所者数×開所日数(日)	792	720	792	828	684	756	828	756	756	684	720	828
延利用数(人)	723	640	741	768	624	688	710	675	668	625	638	737
出席率(%)	91.3	88.9	93.6	92.8	91.2	91.0	85.7	89.3	88.4	91.4	88.6	89.0

(年間開所日数 254日 年間平均出席率 90.1%)

年間行事の実施状況

月	日	行 事	保護者会	土曜開所
4	1 (水)	入園式・新年度事業説明会	4月 1日(水)	4月18日
5	13 (水)	交流会	5月13日(水)	5月16・30日
6	7 (日)	ふれあいフェスティバル(自由参加)	6月10日(水)	
7	11 (土)	スポーツ交流会(保護者参加日)	7月 8日(水)	7月18日
8	10 (月)	期終業日		8月1・8日
		夏休み 8/11(火)~14(金)		
	17 (月)	期始業日		
9	11 (金)	宿泊会 9/11~9/12	9月 9日(水)	9月5・12日
10	24 (土)	くすの木まつり		10月3・10日
11	6 (金)	第1回 外出活動 班	11月11日(水)	11月21・28日
	13 (金)	第1回 外出活動 班		
	16 (月)	参観日		
	17 (火)	参観日		
	20 (金)	第1回 外出活動 班		
12	20 (日)	ジョイフルクリスマス(自由参加)	12月 9日(水)	12月12・19日
	25 (金)	クリスマスパーティー		
	28 (月)	期終業日		
		冬休み12/29(火)~1/5(火)		
1	6 (水)	期始業日	1月20日(水)	1月9・23日
2	1 (月)	参観日	2月24日(水)	2月20日
	2 (火)	参観日		
	5 (金)	第2回 外出活動 班		
	12 (金)	第2回 外出活動 班		
	19 (金)	第2回 外出活動 班		
3	4 (木)	一泊旅行 3/4(木)~3/5(金)		3月13・27日
	26 (金)	年度末パーティー		
	30 (火)	期終業日		
		春休み 3/31(水)		

くすの木園運営懇談会開催状況

月 日	場 所	内 容	出席数
2 / 26 (金)	枚方市立 くすの木園	・くすの木園の現状と平成21年度の取り組みについて ・くすの木園の課題と今後について ・利用者の意見発表	13人

作業収入集計表

(単位：円)

月	牛乳 パック	箱作業	もぎり	染め紙 はがき	チューブ	空き缶 作業	ふれあいイ くすの木ま つり他	計
4		4,500	4,700	850	22,225			32,275
5	3,120		2,050	978	35,339	9,600		51,087
6	8,148	2,400		1,105	26,473			38,126
7		10,653	830	595	42,367		4,050	58,495
8	4,536		4,030	553	100,456			109,575
9	4,872		3,860	170	72,960		12,300	94,162
10	4,620		1,740	595	51,016	18,270		76,241
11	4,116	5,480		255	41,154	38,400	76,701	166,106
12	6,000	17,480	2,880	765	39,153			66,278
1	4,200		1,100	813	36,114	15,120		57,347
2		9,600	3,160	850	56,639		17,300	87,549
3								0
計	39,612	50,113	24,350	7,529	523,896	81,390	110,351	837,241

\*作業収入から消費税及び地方消費税相当額を差し引いたものを本人支給費として、年間12回に分けて利用者に支給している。

ボランティアの協力状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数	23	20	22	18	14	15	100	14	19	17	9	15	286

## 16. 共同生活援助・介護事業

「れいんぼう」「ひまわり」「コスモス」「たんぼぼ」の4カ所の運営を行った。ケアホームで快適な生活を送ることができるように一人一人の思いを尊重したホームの運営を目指した。利用者が地域生活をより豊かにするため、社会資源等（地域の書道教室、絵画教室、将棋教室等への参加、ガイドヘルパーとの外出等）を活用し、余暇の活動の充実を図った。生活上、様々な問題については必要に応じて生活支援員を配置したり関係機関と連携を図りながらケース会議等を行い、問題の解決にあたった。

「枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会」を中心的に担い、消防法改正や新型インフルエンザ対策等についての学習会を実施した。今年度は市内のケアホームマップを作り、事業所間の情報交換の場を持つなどして連携を深めた。また市内世話人を対象に「ケアホーム・グループホーム世話人研修会」として「救急法について」「ケアホーム・グループホームの支援のあり方を学ぶ」をテーマに企画実施し、世話人の資質の向上を図った。

また「ケアホーム・グループホーム現状と課題について」のまとめを作成、障害者自立支援協議会へ提出した。

地域支援センターゆい世話人研修

項目	回数	人数	内容	場所
世話人初任者研修	8回	延べ 6人	世話人の支援のあり方 (現地実習)	各ケアホーム
世話人内部研修	48回	延べ 206人	利用者の支援について 個別支援計画等	各ケアホーム

項 目	回 数	人 数	内 容	場 所
世話人外部研修	3回	延べ 25人	枚方市ケアホーム世話人 研修会 大阪府現任研修等	ラポールひらかた 急性期医療センター

#### 枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会 世話人研修

開 催 日 時	研 修 内 容(場 所)	参 加 人 数
平成21年10月22日 23日	枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会 ケアホーム・グループホーム世話人研修会 テーマ「救急法について」 講師：枚方寝屋川消防組合	10月22日 38人 10月23日 35人  計 73人
平成22年3月25日	枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会 ケアホーム・グループホーム世話人研修会 テーマ「ケアホーム・グループホームの支援のあり 方を学ぶ」 講師：登丸 和子氏	91人
合 計		164人

## 17. 障害者活動支援事業

障害のある人が社会参加や交流する機会として、各種レクリエーション行事を実施し、障害のある人の自立と社会参加を図った。ふれあいスポーツ交流会は実行委員会を設立して、市内の知的障害者関係機関等の協力を得ながら、知的障害のある人本人の実行委員とサポーターで企画・準備を進めてきた。今大会については実行委員会での話し合いの結果土曜日開催となった。当日は12団体と個人参加者併せて372人の参加があり、大きな成果があった。ジョイフルクリスマス会についても定員である100人を越える申し込みがあり大盛況のうちに終えることができた。

事 業 名	開催月	参加者数	ボランティア数	内 容
ふれあいスポーツ交流会 (障害のある人)	年1回 7/11 (土)	372人	97人	レクリエーション行事 枚方市立総合体育館
	実行委員会 計6回	実行委員12人		実行委員会参加団体 12団体
ジョイフルクリスマス会 (障害のある人)	年1回 12/21 (日)	115人	7人	レクリエーション行事 メゼナひらかた

## 18. 障害児等療育支援事業

障害のある人やその家族の地域生活を支援することを目的として、訪問や外来の相談支援活動を中心に実施した。事業内容は訪問支援事業、外来相談支援事業、施設指導支援事業の3項目で行い、利用者のニーズに応じて柔軟に実施した。多様な利用者への対応を行うため、市内の福祉サ・ビスや関係機関と連携しながら相談支援を行った。また市内の知的障害者関係機関の職員を対象として「施設のあり方・支援のあり方」をテーマに人権研修を開催、多くの参加があった。

障害児（者）等療育支援事業（事業名は府事業名）

（単位：件）

	訪問支援事業	外来相談支援事業	施設指導支援事業
4月	9	9	1
5月	4	9	2
6月	11	8	1
7月	6	8	1
8月	7	7	1
9月	8	9	1
10月	6	9	3
11月	5	8	1
12月	7	10	1
1月	7（うち1人は重症心身障害者）	7	1
2月	6（うち1人は重症心身障害者）	7	1
3月	4（うち1名は重症心身障害者）	8	1
合計	80	99	15

枚方市知的障害者福祉ネットワーク 研修会

開催日時	研修内容(場所)	参加人数
平成22年1月29日	枚方市知的障害者福祉ネットワーク研修会 テーマ「施設のあり方・支援のあり方」 講師：社会福祉法人 ぷくぷくワールド所長 高田 仁 氏	63人

## 19. 父子家庭日常生活支援員派遣事業

父親が就労等により不在のため、円滑に日常生活を営むことに支障がある父子家庭に対し、父子家庭生活支援員を派遣して、父子家庭の生活向上に努めた。平成21年度は新規ケースの打診があったものの、利用条件が合わず、ケースの増減はなく、3件の派遣となった。それぞれの家庭に週2回訪問し、6人の支援員の派遣をおこなった。

派遣状況

件数	派遣延べ回数	内容
3件	午前8時～午後6時	児童の保育、住居の掃除、身の回りの世話、食事の世話など
	午後6時～10時	
	午後10時～午前6時	
合計	320回	

## 20. 地域包括支援センター事業

地域包括支援センターは、介護保険法の介護予防支援を地域生活圏ごとの対応を図るため設置された。平成21年度4月に地域生活圏が、7圏域から13圏域にわけられ、地域包括支援センターも13カ所に増設され、本会は第1圏域（社協こもれび）と第2圏域（社協ふれあい）を担当した。保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士の3専門職を配置し、要支援の利用者プラン作成、特定高齢者への地域支援事業のほか、介護支援専門員や介護サービス事業所の後方支援や医療・介護施設のネットワーク、権利擁護・成年後見・高齢者虐待対応、地域社会資源の開発やネットワーク化に取り組んでいる。

具体的には、（1）介護予防プラン作成、（2）総合相談、（3）各種事業（介護予防普及啓発・地域懇談会・地域介護予防活動支援・その他の取り組み）の実施、（4）地域包括支援センター関係会議を以下のとおり実施した。介護予防普及啓発事業（ハートフルタイム・ヘルスフルタイム）は、社協こもれびと社協ふれあいの共催で昨年同様に実施した。

また、くずは地域懇談会（地域ケア会議）も継続して行い、3月には認知症をテーマとしたミニ講習と映画会を実施した。また、「気になることありませんか事業」を始め、くずは地域のうもれた要援護者を発見するきっかけづくりを行った。

その他、地域包括支援センターの特性を生かし、「出前教室」と題して、地域に出向き、介護予防や権利擁護の講話や認知症サポーター養成講座を開催した。

### （1）介護予防プラン作成

要支援者

第1圏域（社協こもれび）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括	102	103	110	106	113	111	111	116	114	112	118	119	1335人
委託	69	62	59	60	49	50	51	49	48	53	53	59	662人
月計	171	165	169	166	162	161	162	165	162	165	171	178	1997人

第2圏域（社協ふれあい）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括	69	84	95	110	104	111	109	112	113	110	110	107	1234人
委託	32	34	36	51	50	51	50	52	57	53	55	58	579人
月計	101	118	131	161	154	162	159	164	170	163	165	165	1813人

特定高齢者

第1圏域（社協こもれび）

介護予防プラン調査分 8件

介護予防プラン作成分 8件

第2圏域（社協ふれあい）

介護予防プラン調査分 3件

介護予防プラン作成分 2件

### （2）総合相談

第1圏域（社協こもれび）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話	37	51	30	38	36	30	48	40	23	19	44	43	439件
来所	20	29	18	36	27	19	24	15	28	15	19	18	268件
訪問	7	5	17	13	8	6	10	7	7	11	5	10	106件
その他	4	4	7	3	2	0	6	1	0	5	6	7	45件
月計	68	89	72	90	73	55	88	63	58	50	74	78	858件

第2 圏域 (社協ふれあい)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話	24	42	43	25	52	48	48	46	45	48	45	49	515 件
来所	15	24	28	24	21	17	10	12	22	9	28	31	241 件
訪問	8	4	11	10	9	6	7	15	18	16	12	6	122 件
その他	0	0	0	2	5	2	7	4	2	1	8	7	38 件
月計	47	70	82	61	87	73	72	77	87	74	93	93	916 件

\* 新規・継続を含めた件数。

(3) 各種事業の実施

介護予防普及啓発事業 (ハートフルタイム・ヘルスフルタイム) 社協こもれび 社協ふれあい共催

月 日	場 所	内 容	出席数
5/23	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ハーモニカ・姉川氏) 実施	76 人
6/20	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (アコーディオン) 実施	91 人
7/18	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ハーモニカ河内口琴隊) 実施	130 人
8/15	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ハーモニカ・姉川氏) 実施	94 人
9/19	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ハーモニカ・姉川氏) 実施	108 人
10/17	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ヴァイオリン) 実施	104 人
10/29	楠葉生涯学習市民センター	ヘルスフルタイム (男性料理教室) 実施	15 人
11/29	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (アコーディオン) 実施	141 人
12/7	楠葉生涯学習市民センター	ヘルスフルタイム (フォークダンス) 実施	41 人
12/19	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ハーモニカ・姉川氏) 実施	103 人
1/16	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (アコーディオン) 実施	140 人
2/12	楠葉生涯学習市民センター	ヘルスフルタイム (腰痛予防教室) 実施	28 人
2/20	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ハーモニカ・姉川氏) 実施	159 人
2/16	楠葉生涯学習市民センター	ヘルスフルタイム (栄養改善教室)	13 人
3/20	楠葉生涯学習市民センター	ハートフルタイム (ヴァイオリン) 実施	177 人

くずは地域懇談会 (社協こもれび 社協ふれあい共通)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/28	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会役員会	7 人
6/23	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会	22 人
9/18	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会役員会	7 人
10/30	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会	15 人
11/13	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会役員会	5 人
12/8	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会役員会	6 人
1/14	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会役員会	5 人
2/4	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会役員会	5 人
3/20	楠葉生涯学習市民センター	くずは地域懇談会 だれにもやさしい地域をめざして ~ 認知症をささえる ~	88 人

事業所懇談会等

第1圏域（社協こもれび）

月 日	場 所	内 容	出席数
6 / 5	野田区公民館	樟葉校区民生委員との交流会	10人
6 / 12	中町集会所	樟葉北民生委員との交流会	7人
8 / 5	樟葉生涯学習市民センター	樟葉南校区民生委員との交流会	10人
8 / 26	ラポールひらかた	民生委員とケアマネの意見交換会	4人
9 / 15	樟葉生涯学習市民センター	第1圏域事業所懇談会	11人

第2圏域（社協ふれあい）

月 日	場 所	内 容	出席数
5 / 1	社協ふれあい	事業所懇談会（牧野校区民生委員会）	13人
8 / 27	ラポールひらかた	第4圏域民生委員とケアマネジャーの意見交換会	165人

地域介護予防活動支援（出前教室、認知症サポーター講座など）

第1圏域（社協こもれび）

月 日	場 所	内 容	出席数
10 / 16	楠葉丘集会所	楠葉地区老人会 講師派遣	25人
11 / 5	渚市民体育館	認知症サポーター養成講座	32人
11 / 12	ラポールひらかた	認知症サポーター養成講座	76人
11 / 21	樟葉生涯学習市民センター	認知症サポーター養成講座 くずは発秋の収穫祭	28人
2 / 2	野田北集会所	野田北いきいきサロン 出前講座	30人
3 / 10	樟葉生涯学習市民センター	認知症サポーター養成講座	40人
3 / 26	谷口内科	認知症サポーター養成講座	16人

第2圏域（社協ふれあい）

月 日	場 所	内 容	出席数
7 / 18	樟葉西小学校	樟葉西小学校子育てサロン 講師派遣	20人
10 / 11	牧野小学校	牧野校区まつり 健康チェック・福祉相談	9人
10 / 30	くずはタワーシティ	認知症サポーター養成講座	30人
11 / 5	枚方私立渚市民体育館	認知症サポーター養成講座 健康まつり	32人
11 / 12	ラポールひらかた 大研修室	認知症サポーター養成講座	76人
11 / 18	楠葉並木集会所	認知症サポーター養成講座 睦会	19人
11 / 21	樟葉生涯学習市民センター	認知症サポーター養成講座 くずは発秋の収穫祭	28人
12 / 17	センチュリー4番館集会所	認知症サポーター養成講座 ときわ会	40人
1 / 16	センチュリー4番館集会所	認知症サポーター養成講座 センチュリー老人会	54人
2 / 28	西船橋集会所	地域包括支援センターの役割と認知症について	60人
3 / 10	牧野小学校内アスティ牧野	認知症サポーター養成講座	34人

（4）地域包括支援センター関係者会議

市内13ヶ所の地域包括支援センターの事業実施を円滑に推進するため、以下の会議を実施し、担当者が参加した。

（全体会議）

4 / 28 , 5 / 26 , 6 / 23 , 7 / 28 , 8 / 25 , 9 / 28 , 10 / 27 , 11 / 24 , 12 / 22 , 1 / 26 , 2 / 23 , 3 / 23

( 企画調整会議 )

4 / 24 , 5 / 22 , 6 / 19 , 7 / 26 , 8 / 21 , 9 / 25 , 10 / 22 , 11 / 18 , 12 / 18 , 1 / 22 , 2 / 18 , 3 / 19

( 保健師部会 )

4 / 21 , 5 / 21 , 6 / 16 , 7 / 14 , 8 / 18 , 9 / 15 , 10 / 20 , 11 / 17 , 12 / 15 , 1 / 21 , 2 / 16 , 3 / 16

( 社会福祉士部会 )

4 / 15 , 5 / 20 , 6 / 17 , 7 / 15 , 8 / 20 , 9 / 16 , 10 / 21 , 11 / 21 , 12 / 16 , 1 / 20 , 2 / 18 , 3 / 18

( 主任介護支援専門員部会 )

4 / 15 , 5 / 20 , 6 / 17 , 7 / 15 , 8 / 19 , 9 / 16 , 10 / 21 , 11 / 18 , 12 / 16 , 1 / 20 , 2 / 17 , 3 / 11 .

## 21. コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業

枚方市から委託を受け、北部( 地域包括支援センター社協こもれび内)、東部( 地域支援センターゆい内)に続いて、平成21年度には中・南部(ラポールひらかた内)に「いきいきネット相談支援センター」を開設。

市内全域にコミュニティソーシャルワーカー( C S W )を配置し、 地域福祉の計画的推進への支援 セーフティネット体制づくり 要援護者に対する見守り・相談 市町村への情報提供等に取り組んだ。

特に、地域における高齢者、障害者、ひとり親家庭など援護を必要とする人、又はその家族・親族等の支援を行うために、事業啓発を行うとともに、民生委員児童委員の地区委員会や当事者の集い・サロン等に出席し、地域団体・専門機関と連携を図りながら、地域の要援護者等の福祉の向上と自立生活の支援のための基盤づくりを行った。また、地域福祉推進のため地域の関係機関等と連携して研修会等を開催した。

### ( 1 ) C S W 事業の推進体制

関係機関・団体等の会議に参加、連携を図り、事業推進のための体制づくりを行った。

C S W 配置促進事業連絡会( 枚方市・枚方市社会福祉協議会・ひらかた人権協会)

C S W 担当者会議

枚方市地域包括支援センター全体会議及び社会福祉士部会など

枚方市介護支援専門員連絡協議会

枚方市高齢者虐待介入ネットワーク会議

( 枚方警察署、枚方保健所、枚方寝屋川消防組合、枚方市地域包括支援センター13か所、枚方市いきいきネット相談支援センター4か所、枚方市高齢社会室)

枚方市障害福祉サービス事業者連絡会

地域ケア会議

府・市関係各課及び地域の関係機関・団体等との連携

### ( 2 ) 要援護者に対する相談・セーフティネット体制

要援護者の生活・心身の状況及び家族等の実態を把握し、地域団体・専門機関とともに、見守りやサービス等の調整、複合する課題や公的なサービスだけでは対応できない人への支援体制づくりに向けて取り組んだ。

相談内容・件数

( いきいきネット相談支援センター北部)

内 容		件 数
対 象	高齢者(ひとり暮らし45、高齢者世帯55、その他53)	153件
	障害者(身体障害23、知的障害38、精神障害85)	146件
	その他	56件
子育て・子どもの教育に関すること		52件

内 容	件 数
母子家庭に関すること	21件
DV（ドメスティック・バイオレンス）に関すること	5件
ホームレス	0件
外国人（中国帰国者を含む）	3件
福祉制度に関する相談	115件
生活費に関する相談	35件
住宅に関する相談	24件
地域福祉活動・ボランティア活動に関する相談	123件
その他	258件
合 計	991件

（いきいきネット相談支援センター中部）

内 容	件 数	
対 象	高齢者（ひとり暮らし46、高齢者世帯17、その他11）	74件
	障害者（身体障害17、知的障害33、精神障害58）	108件
	その他	171件
子育て・子どもの教育に関すること	94件	
母子家庭に関すること	18件	
DV（ドメスティック・バイオレンス）に関すること	3件	
ホームレス	0件	
外国人（中国帰国者を含む）	0件	
福祉制度に関する相談	75件	
生活費に関する相談	47件	
住宅に関する相談	50件	
地域福祉活動・ボランティア活動に関する相談	92件	
その他	291件	
合 計	1,023件	

（いきいきネット相談支援センター南部）

内 容	件 数	
対 象	高齢者（ひとり暮らし59、高齢者世帯38、その他16）	113件
	障害者（身体障害10、知的障害16、精神障害48）	74件
	その他	232件
子育て・子どもの教育に関すること	57件	
母子家庭に関すること	29件	
DV（ドメスティック・バイオレンス）に関すること	5件	
ホームレス	4件	
外国人（中国帰国者を含む）	2件	
福祉制度に関する相談	129件	
生活費に関する相談	32件	
住宅に関する相談	7件	
地域福祉活動・ボランティア活動に関する相談	169件	
その他	232件	
合 計	1,085件	

(いきいきネット相談支援センター東部)

内 容		件 数
対 象	高齢者(ひとり暮らし69、高齢者世帯32、その他64)	165件
	障害者(身体障害34、知的障害54、精神障害80)	168件
	その他	274件
子育て・子どもの教育に関すること		26件
母子家庭に関すること		8件
DV(ドメスティック・バイオレンス)に関すること		2件
ホームレス		0件
外国人(中国帰国者を含む)		0件
福祉制度に関する相談		80件
生活費に関する相談		35件
住宅に関する相談		4件
地域福祉活動・ボランティア活動に関する相談		151件
その他		394件
合 計		1,307件

グループホーム各地区連絡会に参加

ケース検討会等を随時開催

(3) 研修会等の開催状況

- ・「つだ元気塾」の開催

いきいきネット相談支援センター東部・地域包括支援センター東香会・津田生涯学習市民センター活動委員会の三者共催により、健康づくりや介護予防、地域福祉活動の推進等について考える学習の場の提供、及び人材育成を目的に東部地域の市民を対象に講座を開催。

月 日	場 所	内 容	出席数
9 / 17	津田生涯学習市民センター ホール	・ 普通救命講習会	39人
12 / 4	津田生涯学習市民センター 料理室	・ 中高年の食生活「食を通じての健康づくり」	25人
3 / 24	津田生涯学習市民センター 第1集会室	・ 健康と薬について ・ 私の健康法 ・ 地域包括支援センター及びいきいきネット相談支援センターについて	29人

(4) 広報・啓発活動

- ・「社協だより」にPR記事掲載
- ・各校区福祉委員会発行の広報紙に「いきいきネット相談支援センター」・地域担当CSWのPR記事を掲載
- ・活動報告、チラシ、パンフレット作成・配布

(5) 研修会等への参加

- ・コミュニティソーシャルワークスキルアップ研修、大阪府地域福祉支援計画シンポジウムなどに参加

## 2.2. 地域活動支援センター事業

「地域支援センターゆい」は障害のある人の地域生活を支援することを目的に、地域活動支援センター事業型事業や障害者相談支援事業、日中一時支援事業等を実施した。

地域活動支援センター事業では日中活動（創作活動・生産活動・サロン等）を行った。創作活動は地域のボランティアを中心に書道教室や手芸教室等を実施。生産活動では農作業を行い、収穫したさつまいも等で料理の企画も併せて行った。またサロン活動では新規利用者の来所も増え、利用者やボランティア等市民の憩いの場としてセンターが有効活用された。当センターの利用時間を10時から19時としていることや第1日曜日にラポールひらかたで開催していることで、就労している人や施設等に通っている人も気軽に利用でき、来所者の幅広い相談支援に実施することができた。その他、自主的グループ活動（ジョイジョイサークル）への支援や機関誌ゆい通信の発行、「地域支援センターゆい勉強会」の開催も行い、センターの利用者数は昨年に比べ増加した。

また「障害者自立支援協議会」「枚方市知的障害者福祉ネットワーク」等に参加し枚方市障害福祉室や市内福祉サービス事業所等と連携を図り、市内の福祉サービスについての現状と課題についての学習会や情報交換を行った。

障害者相談支援事業では障害のある人の生活全般の相談を受け、地域住民や関係機関と連携を図りながら利用者ニーズに添った支援を行った。知的障害のある人からの相談が中心であったが、精神障害のある人からの相談も増えてきている。今年度は訪問での相談は減ったが、来所での相談や同行支援等が増え、昨年に比べ相談件数は増加した。

日中一時支援事業は利用者の希望が多いが、定期利用者で予約が詰まっている状態。できるだけ多くの方のニーズに応えるため、学校の長期休暇期間において受け入れ体制の強化を図った。

### 【地域活動支援センター事業 型】

	基 礎 的 事 業			型 事 業		
	創作活動	生産活動	その他	医療・福祉 及び地域との 連携のための 調整	地域住民・ ボランティア 育成	障害に対する 理解促進を 図るための 普及活動
4月	94人	16人	321人	3回	102人	1回
5月	69人	9人	327人	6回	68人	
6月	81人	14人	306人	5回	56人	
7月	108人	9人	281人	4回	66人	2回
8月	63人	8人	258人	3回	51人	
9月	86人	8人	280人	4回	60人	
10月	74人	4人	268人	3回	53人	3回
11月	67人	8人	293人	4回	44人	1回
12月	64人	9人	321人	3回	44人	2回
1月	47人	5人	328人	7回	36人	2回
2月	86人	12人	388人	4回	53人	2回
3月	105人	12人	362人	9回	50人	2回
合 計	944人	114人	3733人	55回	683人	15回

【ジョイジョイサークル活動・当事者の集い】

事業名	開催月	参加者数	ボランティア数	内容
ジョイジョイサークル (月1回開催。市内在住・就労の知的障害のある人を対象にレクリエーションを中心としたサクル活動)	4月	20人	3人	花見・ミーティング(年間計画)
	5月	21人	7人	バーベキュー(穂谷)
	6月	23人	2人	ミーティング(旅行について)
	7月	16人	5人	スポーツ交流会参加
	8月	22人	6人	ミーティング(旅行について)
	9月	28人	8人	一泊旅行(伊勢志摩方面)
	10月	24人	1人	ミーティング(枚方パーク・植物園について)
	11月	26人	7人	外出(枚方パーク・植物園)
	12月	26人	5人	ジョイフルクリスマス会参加
	1月	29人	6人	私の主張・新年の集い
	2月	27人	6人	ボウリング
	3月	27人	5人	ミーティング(1年を総括)
	当事者の集い「わたしの主張」	年1回(1月17日)	52人	45人
実行委員会(計3回)		17人	0人	
合計(延べ人数)		358人	106人	

【地域支援センターゆい勉強会】

	参加者数
7月5日(日) テーマ「福祉の制度と枚方市障害者計画を学ぶ」 場所：ラポールひらかた	29人
2月22日(月) テーマ「障害者権利条約について」 場所：地域支援センターゆい	10人
合計(延べ参加人数)	39人

【日中一時支援事業】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	22人	15人	19人	21人	24人	19人	26人	18人	19人	17人	20人	22人	242人

【障害者相談支援事業】(平成21年4月~平成22年3月)

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒不安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援
4月	22人	1人	29人	24人	1人	20人
5月	38人	4人	29人	21人	0人	22人
6月	31人	0人	20人	25人	1人	12人
7月	31人	2人	19人	13人	0人	11人
8月	21人	3人	9人	20人	0人	11人
9月	28人	5人	9人	22人	0人	10人

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒不安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援
10月	16人	5人	5人	14人	0人	5人
11月	35人	7人	13人	16人	4人	22人
12月	38人	9人	9人	12人	0人	27人
1月	39人	8人	19人	26人	0人	16人
2月	31人	4人	12人	35人	0人	17人
3月	29人	8人	15人	20人	0人	15人
合計	359人	56人	188人	248人	6人	188人

	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他
4月	11人	16人	26人	24人	0人	3人
5月	14人	8人	22人	24人	1人	4人
6月	7人	6人	13人	18人	0人	2人
7月	8人	10人	9人	6人	0人	0人
8月	4人	4人	4人	2人	0人	0人
9月	5人	1人	7人	2人	0人	3人
10月	3人	2人	1人	3人	1人	4人
11月	3人	2人	3人	3人	0人	0人
12月	8人	1人	5人	3人	0人	0人
1月	5人	5人	4人	7人	0人	4人
2月	13人	9人	5人	13人	0人	8人
3月	11人	7人	4人	5人	2人	1人
合計	92人	71人	103人	110人	4人	29人

## 2.3. 総合福祉会館管理運営事業

### (1) 総合福祉会館の管理・運営

障害者や高齢者などの生活支援に必要な情報やサービスの提供、部屋の貸し出しを行い、市民活動やボランティア活動の支援を行った。

開館日数

(単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	29	30	29	30	30	29	30	29	28	26	27	30	347

部屋別利用状況

ア) 有料室

(単位：回)

室名	午前	午後	夜間	合計	利用率(%)
研修室1	161	247	97	505	48.5
研修室2	184	240	69	493	47.4
研修室3	233	277	162	672	64.6

室名	午前	午後	夜間	合計	利用率(%)
研修室4	183	245	58	486	50.9
集会室	195	277	135	607	58.3
和室	194	207	113	514	49.4
大研修室	202	276	134	612	58.8
保育室	150	123	20	293	28.1
作業室	103	119	6	228	21.9
日常生活訓練室	117	101	12	230	22.1
合計	1,722	2,112	806	4,640	44.9

\*利用率 = 利用回数 / (開館日数(347) × 3) × 100 但し、研修室4は5月より開所

イ) 無料室

(単位: 回)

室名	午前	午後	夜間	合計	利用率(%)
ミ-ティングル-ム1	253	306	196	755	72.5
ミ-ティングル-ム2	243	300	193	736	70.7
ミーティングル-ム3	257	288	83	628	60.3
福祉団体共用ル-ム	256	256	136	648	62.2
福祉情報製作室	193	130	47	370	35.5
録音室	107	47	2	156	15.0
合計	1,309	1,327	657	3,293	52.7

\*利用率 = 利用回数 / (開館日数(347) × 3) × 100

ウ) 施設見学受入状況

(単位: 件・人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	1	1	8
人数	0	0	0	0	0	0	205	196	0	155	81	45	682

エ) 登録団体の状況

登録団体数	134団体
-------	-------

内、障害者団体 70団体、ボランティア団体 54団体、その他団体 10団体(対象者不足・法人団体等)

オ) 温水プール事業

a) 開館日数

(単位: 日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	25	26	24	25	26	24	26	25	23	22	23	25	294

b) 利用者の状況

(単位: 人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
大人	1511	1520	1879	2246	2629	1904	1600	1239	1084	1241	1296	1334	19,483
子ども	207	305	427	786	1033	345	128	143	130	191	179	267	4,141
高齢者	1406	1298	1646	1927	1875	1588	1441	1303	1081	1076	1130	1282	17,053
障害者	1518	1570	1878	2159	2197	2003	1786	1538	1232	1250	1342	1515	19,988
合計	4642	4693	5830	7118	7734	5840	4955	4223	3527	3758	3947	4398	60,665

c) 利用者別利用率

	大人	子ども	高齢者	障害者	合計
人数(人)	19,483	4,141	17,053	19,988	60,665
利用率(%)	32.1	6.8	28.1	33.0	100

d) 水泳教室開催状況

教室	開催日程	開催日数	参加者延べ人数
障害者のための 初心者水泳教室	5月27日～7月8日	7日	65組102人
	9月9日～10月21日	7日	81組130人
	10月28日～12月9日	7日	77組126人
	1月20日～3月3日	7日	69組108人
障害者のための 親子水泳教室 (幼児)	5月29日～7月10日	7日	108組216人
	9月11日～10月23日	7日	107組214人
	10月30日～12月11日	7日	78組156人
	1月22日～3月5日	7日	73組146人
障害者のための 親子水泳教室 (小・中学生)	5月30日～7月11日	7日	97組194人
	9月5日～10月17日	7日	90組180人
	10月24日～12月12日	7日	89組178人
	1月23日～3月6日	7日	94組188人
高齢者のための 初心者水泳教室	5月27日～7月8日	7日	124人
	9月9日～10月21日	7日	115人
	10月28日～12月9日	7日	112人
中高齢者ための 中級水泳教室 (クロール・背泳ぎ)	1月20日～3月3日	7日	94人
一般水泳教室 (初級・クロール)	5月25日～7月6日	7日	73人
	10月26日～12月7日	7日	62人
中高齢者アクア ウォーキング教室	5月28日～7月9日	7日	174人
	9月10日～10月22日	7日	185人
	10月29日～12月10日	7日	181人
	1月21日～3月4日	7日	158人
中高齢者 水中体操教室	5月28日～7月9日	7日	124人
	10月29日～12月10日	7日	146人
	1月21日～3月4日	7日	143人
合計		175日	3,629人

福祉図書コーナーの運営

ラポールひらかた4階の福祉図書コーナーに、福祉関係図書4,798冊、ビデオ927本、DVD53本その他関係資料を設置し、市民が自由に閲覧・視聴できるように管理運営を行っている。

また、地域福祉情報の拠点として、福祉情報の収集・整理を行い、適切に市民に提供できる体制づくりを進め、市民から寄せられる多岐にわたる福祉情報に関する相談・質問に応じた。

\*開所日時 月曜日～日曜日(第2日曜日、年末年始は休室) 午前9時～午後5時30分

\*現在登録者数 2,706人

\*点字の木キャンペーン(通年)

\*わいわいがやがやししゃべろう会(4/27、6/15、11/14、12/15、2/15、3/15)

- \* わいわいがやがや手話の歌 ( 5 / 15、7 / 15、9 / 15、11 / 14、1 / 15 )
  - \* 第 12 回ラポールふくしフェスティバル ( 11 / 14 )
  - \* 啓発事業
  - \* 手話入門教室
  - \* 点字に触れてみよう
- } ( 各種事業の開催 ラポール福祉講座で掲載 )

\* コーナー利用状況

開所日数	来所者数
347日	13,877人

\* ライブラリー利用状況

登録者数 ( 新規 )	書籍貸出数	ビデオDVD貸出数
287人	2,205冊	1,052本

\* 相談利用状況 ( 4月1日 ~ 翌年3月31日 )

来所相談件数	電話相談	相談総数
393件	66件	459件

車いす貸し出し状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
貸出台数 ( 台 )	115	33	75	59	43	62	152	110	48	41	28	79	845
貸出件数 ( 件 )	37	28	31	31	33	37	44	32	37	22	39	34	405

\* 車いす総保有台数 36 ( 自走車30台、介助者6 )

各種相談事業の開催

\* ふくし相談

高齢者の介護や障害を持つ方の生活問題等、福祉全般の相談に応じた。

- ・ 相談日時 毎週月曜日 午後1時～4時 ・ 相談員 ( 福祉相談員 ) 1人
- ・ 開設日数 45日 ・ 相談件数 18件

会館相談

- ・ 相談日時 月曜日から金曜日 午前9時から午後5時30分 ・ 相談員 ( 会館職員 )
- ・ 開設日数 247日 ・ 相談件数 98件

\* 福祉人権相談

障害者や認知症高齢者など意思能力にハンディのある人の人権侵害や権利擁護に関する悩み、財産管理、相続等について、弁護士が面接相談に応じた。

- ・ 相談日時 毎月第2木曜日 午後1時～4時 ( 相談受付は相談日の午前10時から先着3人まで )
- ・ 相談員 弁護士 ・ 開設日数 12日 ・ 相談件数 8件

\* 心の健康相談

心の健康に関するさまざまな問題や不安等の悩みについて、精神保健福祉士及び臨床心理担当者が面接相談に応じた。

- ・ 相談日時 毎週金曜日 午後1時～4時 ・ 相談員 臨床心理担当者 2人
- ・ 開設日数 51日 ・ 相談件数 85件

\* ピアカウンセリング

障害のある人やその家族の思いや心配ごとについて、障害者の立場に立って相談に応じた。

- ・ 相談日時 毎月第1・3水曜日 午後1時～4時 ・ 場所 ラポールひらかた相談室
- ・ 相談員 ( 障害者生活支援センター ピアカウンセラー )
- ・ 開設日数 24日 ・ 相談件数 23件

\* 父子家庭相談員設置事業

父子家庭が日常生活において直面する家事・育児・教育・経済問題などに対して、必要な情報提供、社会資源の活用など適切な助言を行い、父子家庭の福祉の増進を図ることを目的に相談に応じた。

相談員数	相談件数	相談内容
8人	14件	・父子家庭での子育てについて ・生活問題、生活上の悩みについて

\* 要介護老人家族の相談員設置事業

寝たきりや認知症高齢者を介護する方の日常生活に直面する課題に対して、社会資源の活用など適切な助言を行い、要介護老人とその家族の福祉増進を図ることを目的に相談に応じた。

相談員数	相談件数	相談内容
12人	460件	・日常の介護の悩みについて ・介護技術、介護用品、福祉サービスの利用等について

第12回ラポールふくしフェスティバル

ラポールひらかたを市民に広く啓発するとともに、各種イベントを通して福祉活動への関心を高めることを目的に開催した。

- (日 時) 平成21年11月14日(土) 午前10時~午後3時30分  
 (場 所) ラポールひらかた(枚方市立総合福祉会館)  
 (主 催) 枚方市、社会福祉法人枚方市社会福祉協議会、パナソニック電工労働組合本社総合支部、パナソニックAVCネットワークス労働組合  
 (協 力) 枚方市ボランティアグループ連絡会、枚方市内のボランティアの皆さん、枚方市福祉団体連絡会、枚方市地域共同作業所連絡会、木幸スポーツ企画株式会社、社会福祉法人四天王寺福祉事業団  
 (来場者) 約4,000人  
 (内 容)

催し名	内 容
イベント	オープニング「歌体操」こども映画会「マダガスカル2」 ふわふわバルーン、エンディング「オカリナ演奏」
フリーマーケット	衣服、雑貨、かばん、手作り作品等の販売
ちょっとお立ち台	楽器演奏、マジック、オカリナ・歌体操、とれぶりんか劇団 等
館内企画	スタンプラリー、すごろく、オセロ、自助具の展示・製作相談、手作りおもちゃ作り、字幕製作、栄養相談、野菜クイズ、古切手でアート、手話体験、点字教室、パネル展示、ふしぎ絵、おもしろ理科教室、災害時支援講習 など
福祉図書コーナー	わいわいがやがや手話の歌、点字ミニ体験
温水プールイベント	障害児のための親子レクリエーション、障害者のアクアエクササイズ&ゲーム、ワンポイントアドバイス
福祉用具展示コーナー	福祉用具の展示、体験、相談
作品展	デイサービス利用者作品展
もちつき大会	もちつき体験・販売
模擬店・バザー	焼そば・フランクフルト・ジュース・綿菓子・クッキー・マドレーヌ・ポップコーン・チヂミ・焼き鳥・手作り作品販売など

各種事業の開催

\*ラポール福祉講座

月 日	内 容	参加者数
4/26	ただひたすらに聴く 講 師：早川 一光 氏	72人
8/ 4	夏休み小学生手話入門 講 師：ボランティアグループ 「昼柿」	36人
9/14	みんなで遊ぼう・・・この指と～まれ 講 師：牧野おもちゃライブラリー 鈴木 早苗 氏 他	297人
10/15	子育て応援講座(わくわく教室・全5回)	延べ106人
	子どもと遊ぼう！ (リズム) 講 師：保育士 徳井 ノブ子 氏 吉岡 淑子 氏	24人
10/22	プチ勉強会「食育について」 講 師：栄養アドバイザー「萌」 濱上 和代 氏 他	24人
10/29	調理実習「おやさいすきすき」 講 師：栄養アドバイザー「萌」 濱上 和代 氏 他	26人
11/ 5	子どもと遊ぼう！ (リズム) 講 師：保育士 徳井 ノブ子 氏 吉岡 淑子 氏	22人
11/11	座談会 講 師：保育士 徳井 ノブ子 氏	10人
11/19	お達者講座(全5回)	延べ50人
	「みんなで楽しくやってみよう！」～歌・体操など～ 講 師：いきいき歌体操HAND 吉岡 京子 氏 他	10人
11/26	「消しゴムはんこを作って楽しむ」 講 師：松川 敬子 氏	9人
12/ 3	「古典を楽しむ」～懐かしい文学に思いをはせてみませんか 平家物語～ 講 師：元国語科教諭 阪本 幸子氏	10人
12/10	「脳の老化を予防する食生活」 講 師：食生活改善協議会 代表 田畑 卿子 氏	11人
12/17	「脳を活性化するメニューと調理実習」 講 師：食生活改善協議会	10人

(福祉図書コーナー啓発事業)

10/ 6	「手話教室」はじめての手話	延べ45人
	手話と日本語他	講 師：図書コーナースタッフ 15人
10/13	曜日と年月日、数の表し方他	講 師：図書コーナースタッフ 15人
10/20	たずねる表現を覚えよう他	講 師：図書コーナースタッフ 15人
2/ 2	こころのよもやま話 講 師：図書コーナースタッフ	12人
3/26	小学生・春休みに点字体験してみませんか	延べ23人
	「自己紹介 視覚障害について」 講 師：図書コーナースタッフ	15人
3/30	「点字を打ってみる」 他 講 師：図書コーナースタッフ	8人

\*ラポール市民講座

月 日	内 容	参加者数
4/17～ 6/12	座ってできる太極拳教室 8回 講師：大阪武術太極拳連盟 普及指導員 松井 治三郎 氏	88人
6/24～ 7/29	ヨガ連続講座 6回 講 師：NPO法人日本YOGA連盟 山口 洋博子 氏	93人
7/25	市民講座 夏休み親子実験教室 講師：山田 善春 氏（大阪市立生野工業高校 教諭）	28人
8/19	夏休み子どもスポーツチャレンジ教室（水泳教室） 講師：インストラクター 康本 貞恵 氏 ・ 木下 容子 氏	45人
10/ 9～11/27	太極拳教室 7回 講師：大阪武術太極拳連盟 普及指導員 松井 治三郎 氏	174人
11/10～12/ 1	ヨガ連続講座 4回 講 師：NPO法人日本YOGA連盟 山口 洋博子 氏	73人
3/25～ 3/27	春休み子どもスポーツチャレンジ教室 講 師：インストラクター 康本 貞恵 氏 ・ 木下 容子 氏	44人

・プール教室

20年度より、市民講座の位置づけとして体力向上、健康増進を目的とした教室と、介助者なしでグループ練習形態指導を行う事により社会性などの向上、社会的な自立を目指した障害児水泳教室を開催。

21年度は、下記の教室を開催。

教 室	開 催 日 程	開催日数	参加者延べ人数
アクアビクス教室	4月 9日～ 6月 4日	7日	120人
	6月11日～ 7月23日	7日	170人
	8月 6日～ 9月24日	7日	181人
	10月 8日～ 11月19日	7日	166人
	12月 3日～ 1月28日	7日	167人
	2月 4日～ 3月25日	7日	176人
障害児水泳教室 （小学生低学年）	4月 8日～ 6月 3日	8日	59人
	6月10日～ 7月29日	8日	64人
	9月 2日～ 10月21日	8日	74人
	10月28日～ 12月16日	8日	70人
	1月13日～ 3月 3日	8日	75人
障害児・者水泳教室 （中学生以上）	4月 8日～ 6月 3日	8日	72人
	6月10日～ 7月29日	8日	80人
	9月 2日～ 10月21日	8日	80人
	10月28日～ 12月16日	8日	71人
	1月13日～ 3月 3日	8日	79人
障害児水泳教室 （小学生高学年）	4月10日～ 6月 5日	8日	82人
	6月12日～ 7月31日	8日	90人
	9月 4日～ 10月23日	8日	80人
	10月30日～ 12月18日	8日	81人
	1月15日～ 3月 5日	8日	78人
中高齢者 初級水泳教室	9月10日～ 10月22日	7日	76人
	1月18日～ 3月 1日	7日	134人
リフレッシュ講座	12月17日～ 1月15日	6日	90人

\* ボランティアセンターとの共催事業（ボランティア活動推進事業で記載）

\* ラポールいこいのミニライブ開催状況

市民・グループ・サークルが日頃の練習成果を披露し、観客と膝と膝を合わせた一体感ある手作りライブを開催し、市民交流の場と位置づける。また、総合福祉会館の啓発を行い、新たな利用者の発掘を行う。

#### 開催状況

月	回数	内 容
4	1	ハーモニカ演奏
5	1	ハーモニカ演奏
6	2	フォークソングの弾き語り・ハーモニカ演奏
7	4	フルート演奏・サクソ演奏・ハーモニカ演奏・歌体操
8	3	ハーモニカ演奏・ウクレレ演奏・フォークソングの弾き語り
9	4	詩吟・マジック・大正琴演奏・ハーモニカ演奏
10	4	アコースティックライブ・ハーモニカ演奏・津軽三味線演奏・三味線演奏
11	4	フォークソングの弾き語り・ハーモニカ演奏・トーンチャイム演奏・女声コーラス
12	4	フラダンス・ハーモニカ演奏・ミュージックベル演奏・女声コーラス
1	2	ハーモニカ演奏・童謡&懐かしのメロディー
2	3	フォークソングの弾き語り・ハーモニカ演奏・ハワイアン演奏とフラダンス
3	3	ハーモニカ演奏・フラダンス・女声コーラス

会場は1階正面玄関エレベーター前で開催。9月開催の詩吟は、円形広場で開催。

#### 研修事業の実施

職員の資質並びに利用者サービスの向上・安全管理の面から下記の研修会を実施。また、関係機関が実施した研修会等にも参加。

月 日	内 容	参加者数
7/ 2	日本赤十字救急法救命手当短期講習会（民生員児童委員協議会主催）	6人
7/17	サービスマナー・人権研修会（思いやりを伝えるために・人権の尊重・他）	42人
10/11	温水プールスタッフ研修会（救急法・車いす利用者の移動介助）	20人